
Ekran v.7.5

リリースノート

Rev. 1.0

2023.11.10



目次

1	v.7.5 (Build: 7.5.168)	1
1.1	新機能	1
1.1.1	Windows クライアントの二次認証対象から個々のユーザーを除外	1
1.1.2	Windows クライアントの二次認証ログイン画面のカスタマイズ	1
1.2	改善点	2
1.2.1	[E メール送信設定] タブセクションのマイナーな改善	2
1.2.2	マスター証明書の再発行に対するマイナーな改善	2
1.2.3	macOS Sonoma を大量デプロイでサポート	2
1.2.4	macOS クライアントコンピューターのリモート IPV4/IPV6 アドレスの表示	2
1.2.5	macOS クライアントのローカルインストール/アンインストール	2
1.3	修正された問題	2
1.3.1	UI のさまざまな問題	2
1.3.2	SHA-1 マスター証明書の生成	3
1.3.3	Linux クライアントのアクティビティが記録されない問題	3
1.3.4	最新バージョン更新後のレポート機能の問題	3
1.3.5	アクティブなドメインユーザーのアイドルセッションの記録	3
1.3.6	Ekran System v.7.4 バージョンアップ後のタイムアウト設定の保存に関する問題	3
1.3.7	[リモートホスト IP フィルタリング] 入力された IP アドレスの保存に関する問題	3
1.3.8	キーストロークのユーザーアクティビティ記録の頻度に関する問題	3
1.3.9	二要素認証(ソフトウェアトークン認証)と二次認証が有効な場合のログイン実行時エラー	3
2	v.7.4.5 (Build: 7.4.110)	3
2.1	改善点	4
2.1.1	アラートルール定義時に OR/AND 演算子の表示	4
2.2	修正された問題	4
2.2.1	情報セキュリティの脆弱性の修正	4
2.2.2	EkranServer サービスの再起動に関する問題	4
2.2.3	MS SQL アーカイブデータベースの作成に関する問題	4
2.2.4	[ユーザーフィルタリング] ドロップダウンリストの説明の翻訳エラー	4
2.2.5	Ekran System v. 7.4 更新後に手動生成レポートのダウンロード不可	4

2.2.6	Active Directory ユーザーのシークレットが接続マネージャーに非表示	5
2.2.7	Windows クライアントのセッションデータ表示の問題	5
3	v.7.4.3 (Build: 7.4.102)	5
3.1	優先度の高いバグ修正	5
3.1.1	システム更新中に Windows クライアントが最新バージョンに自動更新不可	5
4	v.7.4.2 (Build: 7.4.78)	5
4.1	修正された問題	5
4.1.1	Ubuntu v. 22.04 上の AD ユーザーのリモート SSH セッションを記録不可	5
4.1.2	Ekran System v. 7.1.2 更新後の Linux クライアントがレスキューモード	5
5	v.7.4 (Build: 7.4.68)	5
5.1	SaaS バージョン	5
5.2	新機能	6
5.2.1	シークレットのツリービューフォルダー構造の追加	6
5.2.2	ユーザーアカウントの手動でのロックとロック解除	7
5.2.3	管理ツールユーザーの二要素認証	8
5.2.4	admin ユーザーのデフォルトログイン名のインストール中の変更	9
5.3	Ekran System Data Connector v.1.5	9
6	v.7.3.2 (Build:7.3.35)	9
6.1	新機能	9
6.1.1	Venn アプリランチャーとの統合	9
6.1.2	Solaris x86_64 (Intel) 11.4 クライアントのサポート	10
6.2	改善点	10
6.2.1	Ekran コンポーネントのハッシュ値がリリースパッケージでの公開	10
6.3	修正された問題	11
6.3.1	セッション一覧レポートの日付形式	11
6.3.2	VPN 使用時にアプリケーションサーバー切断後のクライアントライブステータス	11
7	v.7.3 (Build: 7.3.26)	11
7.1	新機能	11
7.1.1	ゴールデンイメージモードでのクライアントグループの自動検出	11
7.1.2	Windows ワークステーションライセンスでのジャンプサーバーモードの有効化	11
7.2	改善点	12
7.2.1	ダッシュボードデザインの改善	12
7.2.2	アーカイブデータベース管理のための UX の改善	12

7.2.3	管理ツール UI の日本語の改善	13
7.3	修正された問題.....	13
7.3.1	MS SQL データベースでのライブセッションの順序が不適切.....	13
7.3.2	Linux クライアントのファイル抽出時のフォルダアクセス許可の変更	14
7.3.3	PostgreSQL で特定の時刻形式の場合のクライアントライセンス割り当て不可	14
7.3.4	特定ケースでの管理ツールアクセス不可	14
7.3.5	ini ファイルでのリモートインストール中にアプリケーションサーバーがクラッシュ	14
7.3.6	X Window System アプリケーションの監視中にマウスクリックの未記録.	14
8	v.7.2 (Build: 7.2.104)	14
8.1	新機能	14
8.1.1	macOS クライアントのキーストロークログの実装.....	14
8.1.2	macOS クライアントコンピューターのタイムゾーン (UTC) の表示	15
8.1.3	Windows クライアントのファイルアップロード操作の検出対応アプリケーション	15
8.2	改善点	16
8.2.1	macOS クライアントコンピューターのオフラインキャッシュサイズの設定	16
8.2.2	深夜に再起動された Windows セッションと macOS セッションの相互リンク	17
8.2.3	クリップボードデータによる検索	18
8.2.4	ページ間移動のパフォーマンス最適化対応ページの追加.....	18
8.2.5	クリップボード監視データの暗号化.....	18
8.2.6	レポートと持ち出し用エクスポートの Amazon S3 ストレージへの保存	19
8.2.7	OCR ライブラリコンポーネントの更新	19
8.2.8	Ekran System API Bridge のロジックの改善	19
8.2.9	クライアントの編集とクライアントグループの編集ページタブセクションの合理化	19
8.2.10	データベース構造の最適化.....	19
9	v.7.1.2 (Build: 7.1.1170)	19
9.1	新機能	19
9.1.1	監査セッション一覧レポートタイプの追加.....	19
9.1.2	管理ツールの監査ログの PDF ファイルエクスポート	20
9.1.3	管理ツール UI でのウクライナ語の利用	20
9.1.4	画面キャプチャの Amazon S3 などのストレージへの保存	21

9.1.5	Ekran System Connection Manager の更新	21
9.1.6	Ekran System Data Connection v.1.4 のリリース	22
9.1.7	Linux クライアント監視中の関数呼び出しスキップ	22
9.1.8	Linux SSH セッションのキーワードの実装.....	23
9.1.9	macOS Ventura でのクライアントの無効化通知	23
9.2	改善点	23
9.2.1	Windows クライアントのインストール/バージョンアッププロセス中のクライアントログ	23
9.2.2	個人データ匿名化解除した要求者名を含む電子メールの通知.....	24
9.2.3	管理ツール UI ページ間の移動のパフォーマンス最適化.....	24
9.2.4	Oracle Linux v. 8.5 ~ 8.7 および 9.1 クライアントのサポート	24
9.2.5	Ubuntu v. 22.04 のサポート	24
9.2.6	Admin ユーザーの管理ツールアクセス管理権限の保護	24
9.2.7	モニタリング結果の表示.....	24
9.2.8	データベース構造の最適化	25
9.3	修正された問題.....	25
9.3.1	管理ツール UI の日本語テキストの修正	25
9.3.2	Linux クライアントでレスキューモードになる問題	25
9.3.3	セッションタイムアウト時の不適切なエラーメッセージの表示	25
9.3.4	短い空セッション (アイドルイベント) の作成.....	25
9.3.5	macOS クライアントがオフラインになる問題	26
9.3.6	Windows クライアントで複数モニター使用時の画面キャプチャの未記録..	26
9.3.7	異なる登録名でのログイン時のユーザー検出の問題	26
9.3.8	管理ツール UI ページの自動更新される問題	26
9.3.9	Unix アカウント (SSH) シークレットのパスワード自動更新不可	26
9.3.10	Ekran System バージョン 7.1 更新後のパフォーマンス問題.....	26
9.3.11	二要素認証の使用を許可されたユーザーが二要素認証タブのグリッドで非表示	26
9.3.12	デフォルト以外のテナントでカスタム電子メール件名の保存不可.....	26
9.3.13	Azure SSO 使用で管理ツールにログイン時の認証エラー.....	26
9.3.14	リモート SSH セッション出力がメタデータグリッドで非表示.....	27
9.3.15	ライブセッション中のユーザーブロック不可	27
10	v.7.0.50 (Build: 7.0.932)	27
10.1	新機能.....	27
10.1.1	複数アプリケーションサーバーからアーカイブされたセッションの単一表示	27

10.1.2	トランザクションログの保存期間の変更.....	27
10.1.3	Linux ターミナルのキーストローク監視.....	28
10.1.4	SSH セッションのコマンド出力量の制限.....	28
10.2	改善点.....	29
10.2.1	深夜に再開される SSH セッションの表示.....	29
10.2.2	データベース構造の最適化.....	29
10.3	修正された問題.....	30
10.3.1	アーカイブセッションに誤ったユーザー名の表示.....	30
10.3.2	フィルタリングユーザーでモニタリング結果ページの一部非表示.....	30
10.3.3	Linux クライアントセッションの一部非表示.....	30
11	v.7.0.46 (Build: 7.0.855).....	30
11.1	改善点.....	30
11.1.1	新しいロゴの追加.....	30
11.1.2	アラートの説明フィールドの文字数追加.....	30
11.2	修正された問題.....	31
11.2.1	スペイン語と日本語の翻訳修正.....	31
11.2.2	プロテクトモードのオフラインの問題.....	31
11.2.3	ターミナルサーバークライアントのセッション記録の問題.....	32
12	v.7.0.40 (Build: 7.0.785).....	32
12.1	改善点.....	32
12.1.1	サブスクリプションシリアルキーの置き換え.....	32
12.1.2	USB ルールの例外定義でのワイルドカードの入力.....	32
12.2	修正された問題.....	33
12.2.1	Unix アカウント (SSH) シークレットのパスワードリモート更新.....	33
12.2.2	二要素認証での RDP 資格情報の入力.....	34
13	v.7.0.30 (Build: 7.0.683).....	34
13.1	新機能.....	34
13.1.1	macOS クライアントでのファイルアップロード操作の監視.....	34
14	v.7.0.20 (Build: 7.0.611).....	35
14.1	新機能.....	35
14.1.1	ユーザーアカウントの自動ロック.....	35
14.2	改善点.....	36
14.2.1	マスター証明書の暗号ハッシュ関数の更新.....	36
14.2.2	Linux クライアントのログファイルのアクセス許可.....	36
14.2.3	サードパーティ製品のコンポーネントとライブラリの更新.....	36
14.3	修正された問題.....	36

14.3.1	異なるタイムゾーンのセッションタイムスタンプ	36
14.3.2	ルール未設定時のセッションアーカイブ	36
14.3.3	承認者の電子メールでのアクセス要求未受信	36
15	v.7.0.0 (Build: 7.0.358)	37
15.1	新機能	37
15.1.1	個人情報の匿名化	37
15.1.2	macOS でのクリップボード監視	37
15.1.3	クライアントセッションで「タイムゾーン (UTC)」列の表示	38
15.2	改善点	38
15.2.1	構成(歯車)アイコン	38
15.2.2	ソフトウェアトークン認証(二要素認証)用 QR コード自動生成機能の無効化	39
15.2.3	macOS Ventura へのリモート大規模デプロイサポート	40
15.2.4	データベース構造の最適化	40
15.3	修正された問題	41
15.3.1	HSM キーのローテーション	41
15.3.2	トレイ通知アプリケーション	41
16	v.6.63.1 (Build: 6.63.729)	41
16.1	新機能	41
16.1.1	パスワードチェックアウト・チェックイン機能	41
16.2	改善点	41
16.2.1	モニタリング結果表示パフォーマンスの最適化	41
16.2.2	データ移行プログレスバーの表示	42
16.2.3	データベース構造の最適化	42
16.2.4	Windows クライアントセッション再開の改善	42
16.2.5	ユーザー認証でカスタム資格情報プロバイダーのサポート	42
16.3	修正された問題	43
16.3.1	複数モニターでのスクリーンキャプチャ記録	43
16.3.2	フォルダーパスの保存に関するクライアントセッションの再生	43
16.3.3	スケジュールされたレポートルールの追加	43
16.3.4	PostgreSQL データベース手動作成時のアプリケーションサーバーの起動	43
17	Ekran System® データコネクタ v. 1.2 (Build: 1.0.107)	43
17.1	改善点	43
18	v.6.62.2 (Build: 6.62.872)	44
18.1	新機能	44
18.1.1	クライアントオフライン時の二次認証ユーザーの認証	44

18.1.2	Linux クライアントでのコマンドとパラメータの重複排除	45
18.2	改善点.....	45
18.2.1	アラート追加情報の表示	45
18.2.2	[ユーザーアクセス] タブの改善	46
18.2.3	データベース構造の最適化.....	46
18.3	修正された問題	46
18.3.1	シングルサインオン (SSO) 設定時のカスタム証明書の使用.....	46
18.3.2	複数の管理者メールアドレスの指定	47
18.3.3	24 時間超の記録時間と表示されるセッションのプレーヤーでの再生	47
19	v.6.62.1 (Build: 6.62.800)	47
19.1	新機能.....	48
19.1.1	macOS クライアントインストールの INI ファイルでの設定定義.....	48
19.1.2	クライアントグループのクローン作成	48
19.1.3	クライアント設定で複数アプリケーションサーバーの定義.....	49
19.1.4	macOS クライアントの「シリアル番号」列.....	49
19.2	改善点.....	49
19.2.1	macOS クライアントの自動更新	49
19.2.2	クラスター内の個々のノードのログのダウンロード.....	49
19.2.3	空き領域不足に関する警告の管理.....	50
19.2.4	アラートの共通設定のテナントごとの定義	50
19.2.5	アラートインポート機能	51
19.3	修正された問題	51
19.3.1	タスクのキャンセル不可	51
19.3.2	クライアントセッションのエクスポートタスクの停止.....	51
19.3.3	他のコンピューターからアーカイブセッションの表示不可.....	51
19.3.4	Citrix 環境へのクライアントをインストールする時の問題	52
19.3.5	AD グローバルカタログ使用時の認証.....	52
20	v.6.61.6 (Build: 6.61.402)	52
20.1	改善点.....	52
20.1.1	レポートに「リモートパブリック IPv4」列の追加.....	52
20.2	修正された問題	52
20.2.1	ユーザー生産性/アプリケーション要約レポートの統計表示.....	52
21	v.6.61.5 (Build: 6.61.342)	52
21.1	改善点.....	52
21.1.1	ユーザー行動分析 (UEBA) パフォーマンスの最適化.....	52
21.1.2	オフラインプールマネージャーによる CPU 使用率の最適化	53

21.2	修正された問題	53
21.2.1	一部のユーザーでのレポート生成不可	53
21.2.2	スクリーンキャプチャに部分的にレンダリングされたウィンドウのみ表示 53	

[訳注:

- 本ドキュメントは Ekran System 社が発行したリリースノートの日本語訳です。
- 原文で重複している情報を日本語訳では省略していることがあります。(多くのバージョンでデータベース構造のアップデートがあるため、バージョンアップ処理には時間がかかります。)
- リリースから間もない新機能は、時に正しく動作しない可能性があることにご注意ください。

]

1 v.7.5 (Build: 7.5.168)

1.1 新機能

1.1.1 Windows クライアントの二次認証対象から個々のユーザーを除外

Windows クライアントコンピューターの二次認証の対象から個々の OS ログインユーザーを除外できるようになりました(Linux クライアントコンピューターの場合と同じ方法)。

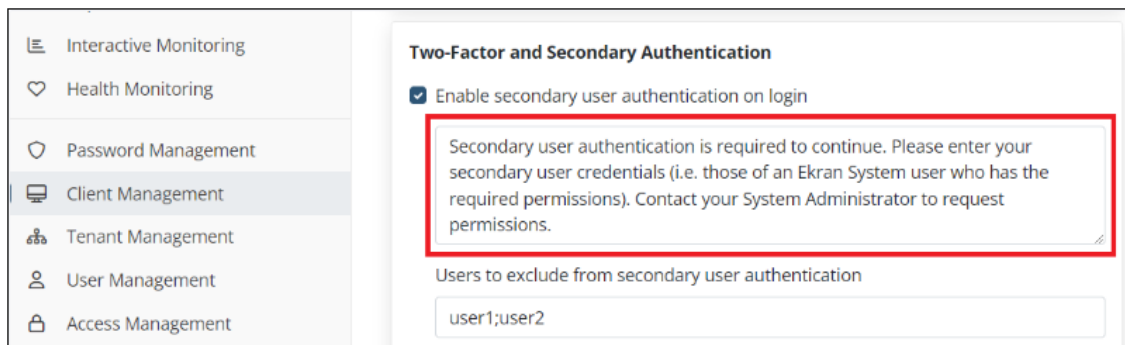
The screenshot shows the 'Two-Factor and Secondary Authentication' configuration page. The left sidebar lists various management options, with 'Client Management' selected. The main content area includes the following settings:

- Enable secondary user authentication on login
- Secondary user authentication is required to continue. Please enter your secondary user credentials (i.e. those of an Ekran System user who has the required permissions). Contact your System Administrator to request permissions.
- Users to exclude from secondary user authentication** (highlighted with a red box):
 - Input field: user1;user2
 - Help text: You can enter multiple user names, separated by semicolons (e.g. user1; user2; user3).
- Allow the use of one-time passwords
- Users Who Can Approve Access: [Dropdown menu]
- Automatically send one-time passwords to Active Directory users
- Automatically send one-time passwords to internal users
- Enable two-factor authentication
 - Do not generate QR code automatically

At the bottom left, it says 'Enterprise Edition v. 7.5.160.0' and 'Got questions? helpdesk@ekransystem.com'. At the bottom right, there are 'NEXT' and 'FINISH' buttons.

1.1.2 Windows クライアントの二次認証ログイン画面のカスタマイズ

Windows クライアントコンピューターの二次認証ログインウィンドウに表示されるテキストをカスタマイズできるようになりました。



1.2 改善点

1.2.1 [E メール送信設定]タブセクションのマイナーな改善

[E メール送信設定]タブのセクションのマイナーな改善(パスワードフィールドなど)をしました。

1.2.2 マスター証明書の再発行に対するマイナーな改善

マスター証明書の再発行に対するマイナーな改善(新しいパスワードの保存など)をしました。

1.2.3 macOS Sonoma を大量デプロイでサポート

macOS Sonoma が、([VMware Workspace ONE UEM](#)を使用での)ローカルおよびリモートの大量デプロイでサポートされるようになりました。

1.2.4 macOS クライアントコンピューターのリモート IPV4/IPV6 アドレスの表示

macOS クライアントコンピューターのリモート IPV4/IPV6 アドレスが検出され、[クライアント管理] ページに表示されるようになりました(リモートパブリック IP アドレスは現在サポートされていません)。

1.2.5 macOS クライアントのローカルインストール/アンインストール

インストーラーがリファクタリングされました。これに伴い Ekran System Client アプリケーションを使用した macOS クライアントのローカルインストールとローカルアンインストールはできなくなりました。

1.3 修正された問題

1.3.1 UI のさまざまな問題

UI のさまざまな軽微な不一致および軽微な使用例(クライアントグループ、さまざまなフィルターへの 10 進フィルター値の入力など)の問題が修正されました。

1.3.2 SHA-1 マスター証明書生成

アプリケーションサーバーが(SHA-2 ではなく)SHA-1 でマスター証明書を生成する問題が修正されました。

1.3.3 Linux クライアントのアクティビティが記録されない問題

特定のケースでユーザーアクティビティが記録されなかった(出力制限に達した後一部のターミナルコマンドが記録されない、一部の X11 キーストロークが記録されないなど)問題が修正されました。

1.3.4 最新バージョン更新後のレポート機能の問題

Ekran の最新バージョンにバージョンアップした後の一部のレポート機能に関する特定の問題が修正されました。

1.3.5 アクティブなドメインユーザーのアイドルセッションの記録

(アイドル状態ではなく)アクティブなドメインユーザーが関係する特定のケースで、アイドルセッションが誤って登録されている問題が修正されました。

1.3.6 Ekran System v.7.4 バージョンアップ後のタイムアウト設定の保存に関する問題

Ekran System v.7.4 にバージョンアップした後の[システム設定]タブのタイムアウト設定の保存に関する問題が修正されました。

1.3.7 [リモートホスト IP フィルタリング]に入力された IP アドレスの保存に関する問題

[リモートホスト IP フィルタリング]タブに入力された IP アドレスの保存に関する問題が修正されました。

1.3.8 キーストロークのユーザーアクティビティ記録の頻度に関する問題

キーストロークの 10 秒ごとのユーザーアクティビティ記録の頻度に関する問題が修正されました。

1.3.9 二要素認証(ソフトウェアトークン認証)と二次認証が有効な場合のログインエラー

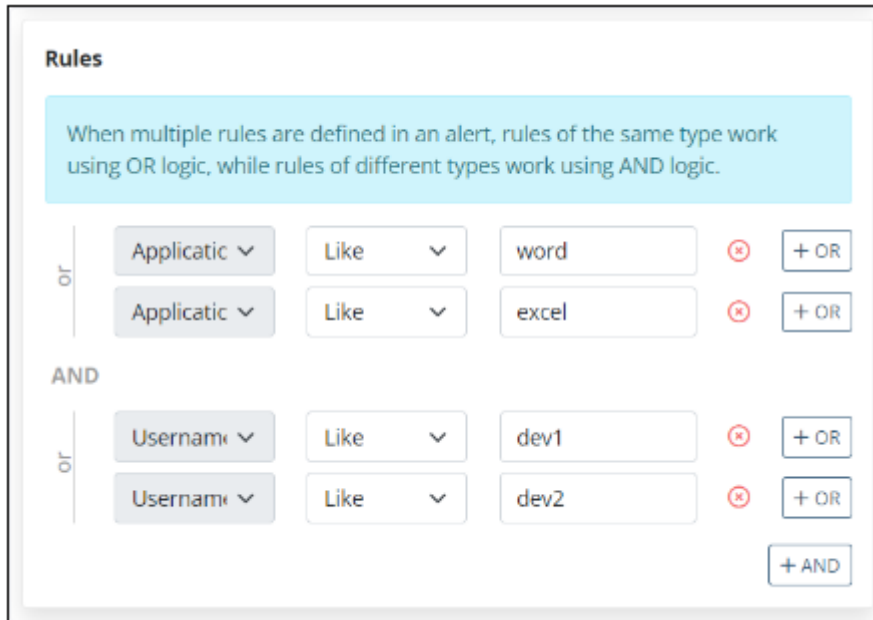
二要素認証(ソフトウェアトークン認証)と二次認証の両方が有効になっている特定の場合に、管理ツールにログインしようとするとき実行時エラーが発生する問題が修正されました。

2 v.7.4.5 (Build: 7.4.110)

2.1 改善点

2.1.1 アラートルール定義時に OR/AND 演算子の表示

UI が改善され、アラートルールを定義するときに適用される OR/AND 演算子が表示されます。



2.2 修正された問題

2.2.1 情報セキュリティの脆弱性の修正

さまざまな脆弱性が修正されました。

2.2.2 EkranServer サービスの再起動に関する問題

特定の場合における EkranServer サービスの再起動に関する問題が修正されました。

2.2.3 MS SQL アーカイブデータベースの作成に関する問題

MS SQL アーカイブデータベースの作成に関する問題が修正されました。

2.2.4 [ユーザーフィルタリング]ドロップダウンリストの説明の翻訳エラー

[ユーザーフィルタリング]ドロップダウンリストの説明に、ウクライナ語バージョンの翻訳エラーが含まれている問題が修正されました。

2.2.5 Ekran System v. 7.4 更新後に手動生成レポートのダウンロード不可

Ekran System v. 7.4(ビルド: 7.4.68)にバージョンアップした後にマルチテナントモードを使用すると、手動で生成されたレポートをダウンロードできない問題が修正されました。

2.2.6 Active Directory ユーザーのシークレットが接続マネージャーに非表示

Active Directory ユーザーの特定のケースで、(ユーザーがシークレットに必要な権限を持っているにもかかわらず)シークレットが接続マネージャーに表示されない問題が修正されました。

2.2.7 Windows クライアントのセッションデータ表示の問題

[セッションプレイヤー]ページで、一部の Windows クライアントのセッションデータを表示する際のさまざまな問題が修正されました。

3 v.7.4.3 (Build: 7.4.102)

3.1 優先度の高いバグ修正

3.1.1 システムバージョンアップ中に Windows クライアントが最新バージョンに自動更新不可

システムバージョンアップ中にクライアントにライブセッションがない場合、Windows クライアントが最新バージョンに自動的に更新されない場合がある問題が修正されました。

4 v.7.4.2 (Build: 7.4.78)

4.1 修正された問題

4.1.1 Ubuntu v. 22.04 上の AD ユーザーのリモート SSH セッションを記録不可

Linux クライアントは、Ubuntu v. 22.04 上の AD ユーザーのリモート SSH セッションを記録しない問題が修正されました。

4.1.2 Ekran System v. 7.1.2 更新後の Linux クライアントがレスキューモード

Ekran System v. 7.1.2(ビルド 7.1.1170)に更新した後、特定のケースで一部の Linux クライアントがレスキューモードになる問題が修正されました。

5 v.7.4 (Build: 7.4.68)

5.1 SaaS バージョン

新しい SaaS シリアルキータイプ (Windows クライアントの監視用) を備えた、Ekran デプロイ用の Software-as-a-Service クラウドベースソリューションが利用可能になりました。

Update & Support period end date: 11/08/2024
 Infrastructure Server Client licenses granted: 30 of 30
 Terminal Server Client licenses granted: 30 of 30
 Workstation Client licenses granted: 30 of 30
 Enterprise serial key: Activated
 Unique identifier: B39E81

KEY	ACTIVATION DATE	TYPE	STATE	DETAILS
<input type="checkbox"/> 195c8054-82c...	11/08/2023	SaaS Enterprise	Activated	Expires: 11/08/2024 Workstation Licenses: 30 Infrastructure Server Licenses: 30 Terminal Server Licenses: 30

詳細については、Web サイト

(<https://www.ekransystem.com/en/product/saas-deployment>)、およびこのナレッジベースの「[Getting Started with a SaaS Deployment](#)」ガイド(英文)を参照してください。

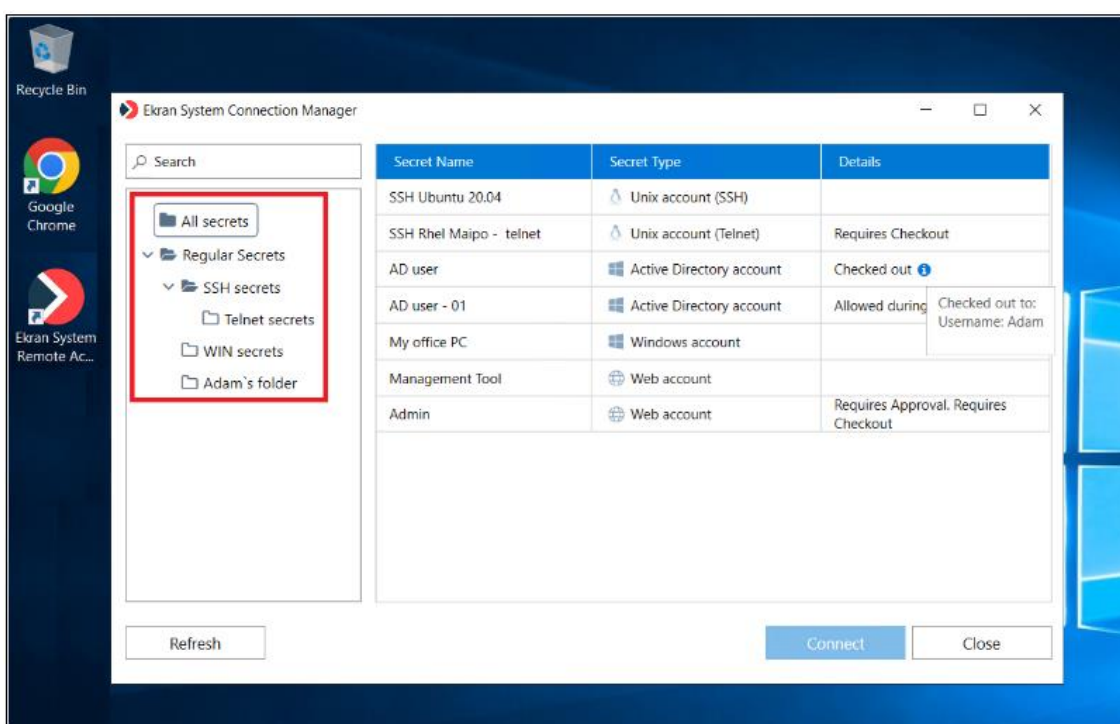
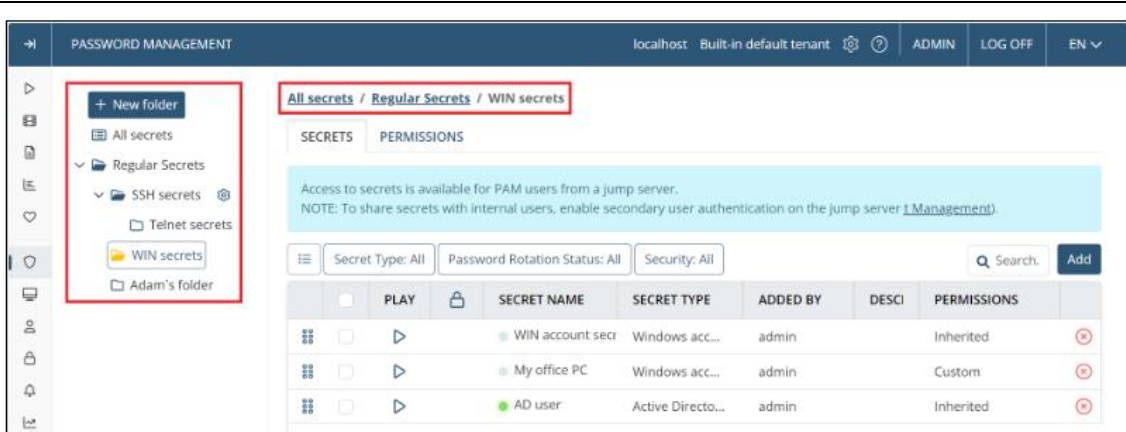
注: 一部の機能は現在 SaaS バージョンではサポートされておらず、このナレッジベースの

対応するページで次のようにマークされています: **NOT AVAILABLE IN SAAS**

5.2 新機能

5.2.1 シークレットのツリービューフォルダー構造の追加

シークレットの管理と使用がより便利になるように、シークレットのツリービューフォルダー構造が追加されました。



5.2.2 ユーザーアカウントの手動でのロックとロック解除

管理ツールのユーザーアカウントは、ユーザー管理の管理権限を持つ他のユーザーがいつでも手動でロック（およびロック解除）できるようになりました（ロック(🔒)アイコンのクリックで操作可能）。

USER MANAGEMENT ⚙️ ? ADMIN LOG OFF EN ▾

🔍 Search... ADD USER GROUP ADD USER

▼ ALL USERS: ⚙️

LOGIN ▲	FIRST NAME	LAST NAME	DESCRIPTION	STATUS	
admin	Administrator		Auto-generated a...	Active	
davidlee	David	Lee		Active	
user1	John	Doe	Supervisor	Active	
user2	Mark	Brighton	PAM user	Locked	

▼ ADMINISTRATORS: Users with all permissions ⚙️

LOGIN ▲	FIRST NAME	LAST NAME	DESCRIPTION	STATUS	
admin	Administrator		Auto-generated a...	Active	
davidlee	David	Lee		Active	

▼ SUPERVISORS: Users who can view the monitoring results of all Clients ⚙️

LOGIN ▲	FIRST NAME	LAST NAME	DESCRIPTION	STATUS	
---------	------------	-----------	-------------	--------	--

5.2.3 管理ツールユーザーの二要素認証

管理ツールユーザーは二要素認証を利用できるようになりました。

EDITING USER (USER3)

← USER TYPE **USER DETAILS** USER GROUPS ADMINISTRATIVE PERMISSIONS

Internal User Properties

Define the user credentials and additional information about the user. The login and password are required.

Login

Password

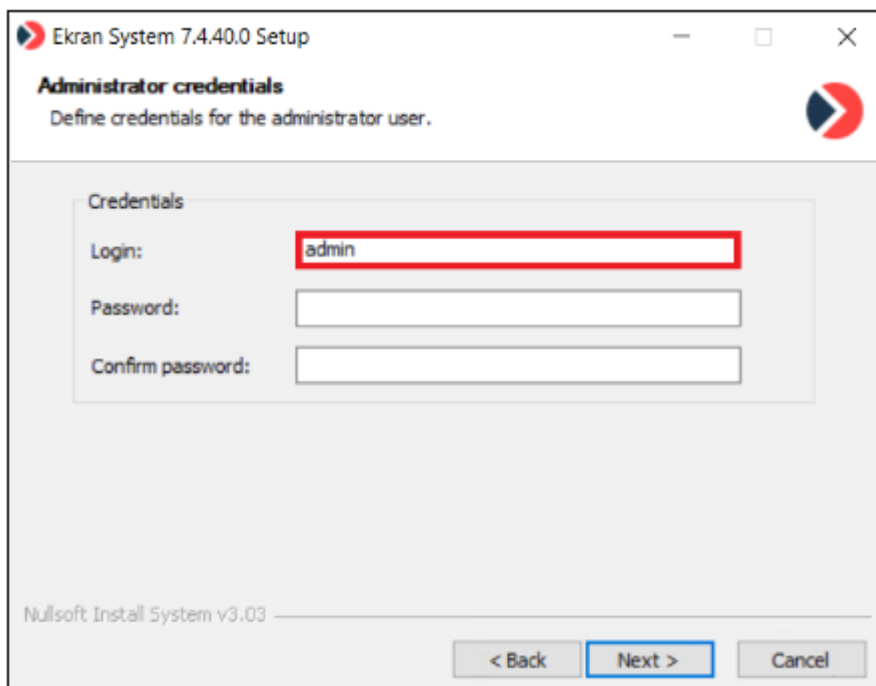
Confirm password

Enable two-factor authentication on login RESET 2FA

First name

5.2.4 admin ユーザーのデフォルトログイン名のインストール中の変更

Ekran の admin ユーザーのデフォルトのログイン名も、アプリケーションサーバーのインストール中に変更できるようになりました。



5.3 Ekran System Data Connector v.1.5

二要素認証へのいくつかの変更を含む、さまざまな修正と改善が施された新しいバージョン 1.5 が利用可能になりました。

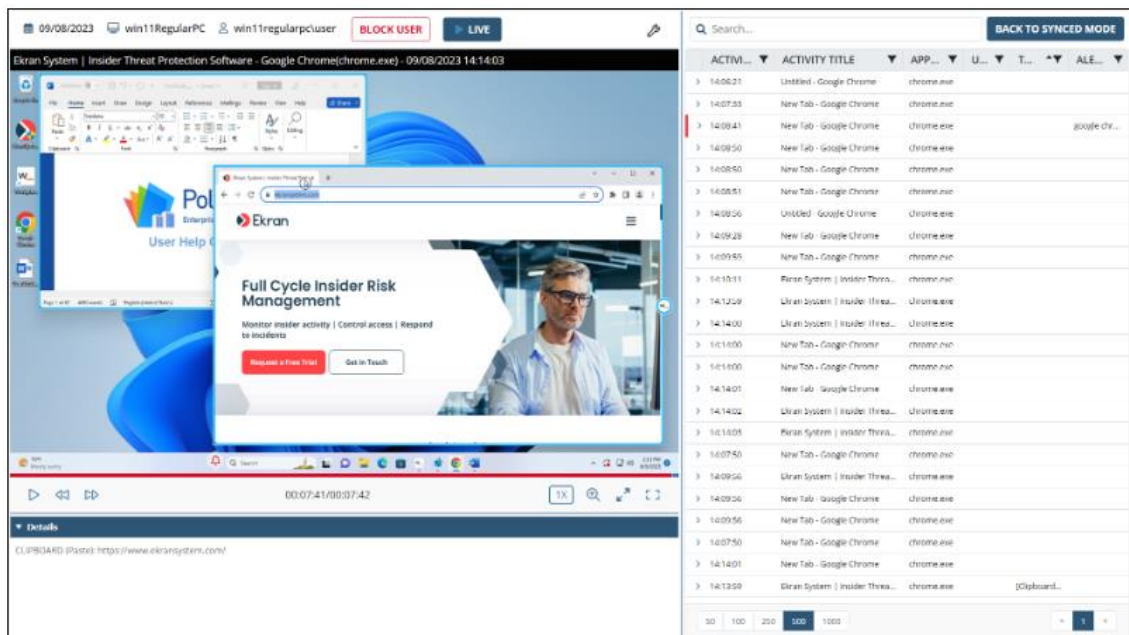
注: Ekran System Data Connector は、Ekran System API を介して顧客の IT システムを統合するために使用される Ekran System のスタンドアロンコンポーネントです。

6 v.7.3.2 (Build:7.3.35)

6.1 新機能

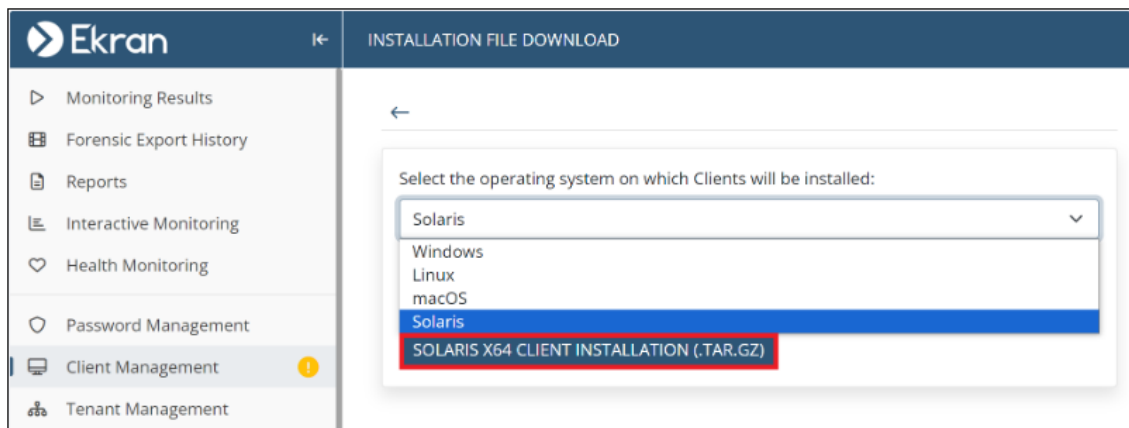
6.1.1 Venn アプリランチャーとの統合

Ekran は Venn アプリランチャーと統合され、Venn ワークスペースで開かれたアプリケーションでのみユーザーアクティビティを監視できるようになりました。



6.1.2 Solaris x86_64 (Intel) 11.4 クライアントのサポート

Solaris x86_64 (Intel) 11.4 クライアントの監視がサポートされるようになりました (SPRAC とは別のクライアントタイプとしてインストールされます)。



6.2 改善点

6.2.1 Ekran コンポーネントのハッシュ値がリリースパッケージでの公開

Ekran コンポーネントのハッシュ値がリリースパッケージの Hash_values.txt ファイル内に記載されるようになりました。

6.3 修正された問題

6.3.1 セッション一覧レポートの日付形式

セッション一覧レポートの日付形式が正しくない問題が修正されました。

6.3.2 VPN 使用時にアプリケーションサーバー切断後のクライアントライブステータス

VPN 使用時にアプリケーションサーバーから切断された後、クライアントがライブステータスで表示される問題が修正されました。

7 v.7.3 (Build: 7.3.26)

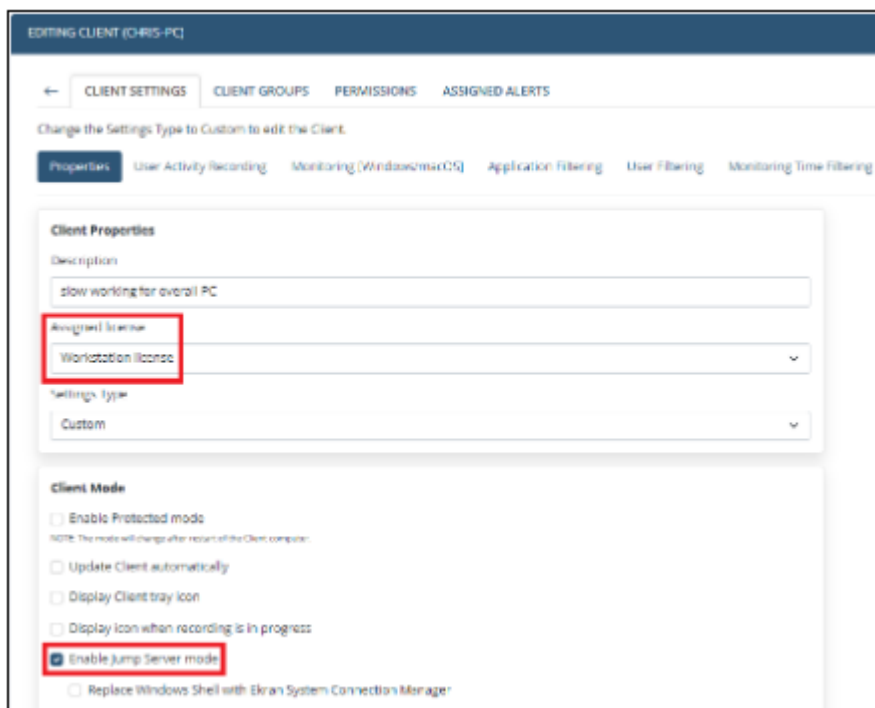
7.1 新機能

7.1.1 ゴールデンイメージモードでのクライアントグループの自動検出

ゴールデンイメージモードが有効の場合、(アプリケーションサーバーコンピューターでの設定後) クライアントグループが自動検出できるようになり、新しいイメージのデプロイ後にクライアントが特定のクライアントグループに自動的に追加されます。

7.1.2 Windows ワークステーションライセンスでのジャンプサーバーモードの有効化

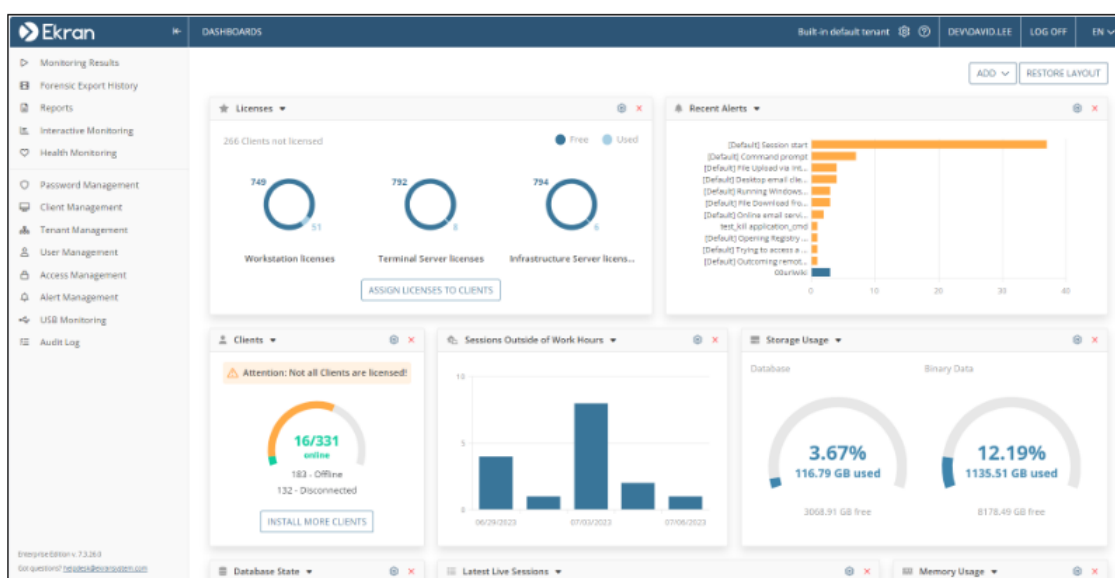
Windows デスクトップ OS のワークステーションライセンスを持つクライアントに対して(ターミナルサーバーライセンスと同じ方法で)、ジャンプサーバーモードを有効にできるようになりました。



7.2 改善点

7.2.1 ダッシュボードデザインの改善

UI が改善され、ダッシュボードのデザインが新しくなりました(ダッシュボードは[ホーム]ページと[ヘルスマニタリング]ページにあります)。



7.2.2 アーカイブデータベース管理のための UX の改善

調査対象のアーカイブされたデータベースを管理するための UX が改善されました。複数のアーカイブデータベースを追加してプロファイルに保存できるようになり、(ドロップダウンリストで)データベースを簡単に切り替えることができます。

MONITORING RESULTS localhost Built-in default tenant DEVIDAVID.LEE LOG OFF EN

CLIENT SESSIONS ALERTS **ARCHIVED SESSIONS** FILE MONITORING

Select archived database to be investigated:

Archive-Database (Kop-winlocsrv.ekran-3.app)

Archive-Database (Kop-winlocsrv.ekran-3.app)

Second-Database (Kop-winlocsrv.ekran-3.app)

arch2 (Kop-winlocsrv.ekran-3.app)

MANAGE ARCHIVED DATABASE PROFILES

COLUMNS DISPLAY + Search...

PLAY	ALERTS	USER NAME	CLIENT NA...	START	FINISH	DURATION	IPV4
▷	🔔	ubuntu	ubuntu-20	3:44 pm 08-May	4:07 pm	22min 47sec	192.1...
▷	🔔	ubuntu	ubuntu-20	2:52 pm 08-May	3:00 pm	8min 49sec	192.1...
▷	🔔	ubuntu	ubuntu-20	2:38 pm 08-May	2:51 pm	13min 21sec	192.1...
▷		ubuntu	ubuntu-20	4:22 pm 02-May			192.1...
▷	🔔	Administrator(ekr...	■ NODE2	3:49 pm 20-Apr	3:50 pm	47sec	10.10...
▷	🔔	Administrator	■ NODE2	3:42 pm 20-Apr	3:49 pm	6min 45sec	10.10...

7.2.3 管理ツール UI の日本語の改善

日本語ローカライゼーションが更新されました。

localhost ビルトインのデフォルトテナント DEVIDAVID.LEE ログオフ JA

EN

JA

KO

ZH

DE

TR

PL

ES

UA

表示列の選択 + 検索...

リモートホスト名	開始	完了	期間
ANDY-PC	11:38 AM	● ライブ	13m 44s
user-A	11:30 AM	● ライブ	24m 32s
WENDES-LAPTOP	11:29 AM	11:29 AM	26s
ANDY-LAPTOP	12:00 AM	1:15 AM	1h 14m 9s
users-MacBook-A	05 Jul 10:42 PM	05 Jul 11:28 PM	46m 26s

7.3 修正された問題

7.3.1 MS SQL データベースでのライブセッションの順序が不適切

MS SQL データベースを使用すると、ライブセッションが([終了]列で)正しい順序で並べ替えられない問題が修正されました。

7.3.2 Linux クライアントのファイル抽出時のフォルダアクセス許可の変更

インストールパッケージから Linux クライアントのファイルを抽出すると、フォルダーのアクセス許可が変更される問題が修正されました。

7.3.3 PostgreSQL で特定の時刻形式の場合のクライアントライセンス割り当て不可

アプリケーションサーバーがインストールされている Windows Server OS マシン (PostgreSQL データベースを使用している場合) で、特定の時刻形式の場合 (地域設定が原因)、クライアントにライセンスを割り当てることができない問題が修正されました。

7.3.4 特定ケースでの管理ツールアクセス不可

クリーンインストールまたはシステムのバージョンアップを含む特定のケースで、管理ツールにアクセスできない問題が修正されました。

7.3.5 ini ファイルでのリモートインストール中にアプリケーションサーバーがクラッシュ

.ini ファイルを使用した Windows クライアントのリモートインストール中に、特定のケースでアプリケーションサーバーがクラッシュする問題が修正されました。

7.3.6 X Window System アプリケーションの監視中にマウスクリックの未記録

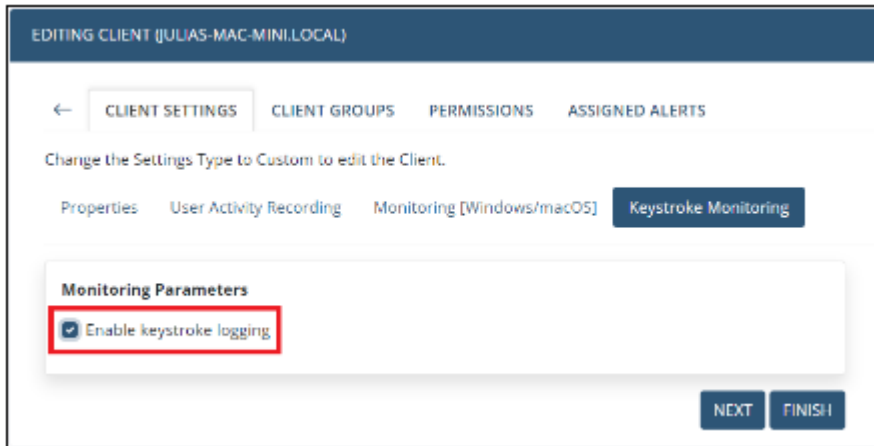
リモート SSH セッションで開かれた X Window System アプリケーションの監視中に、一部のマウスクリックが記録されない問題が修正されました。

8 v.7.2 (Build: 7.2.104)

8.1 新機能

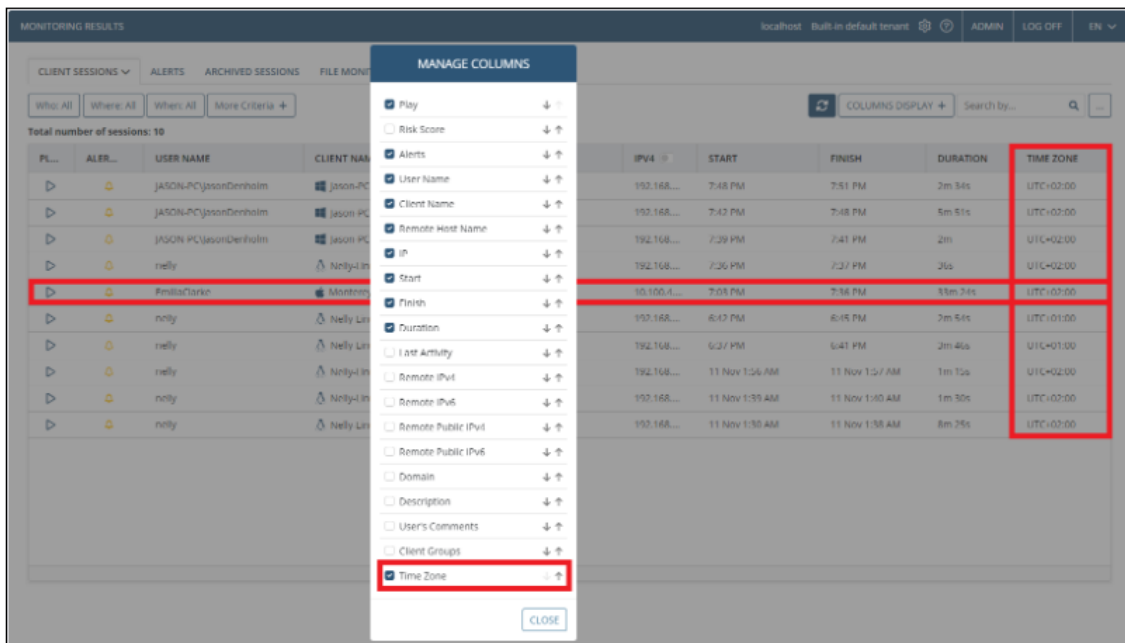
8.1.1 macOS クライアントのキーストロークログの実装

macOS クライアントのキーストロークログが、関連するキーストロークアラートとともに実装されました。



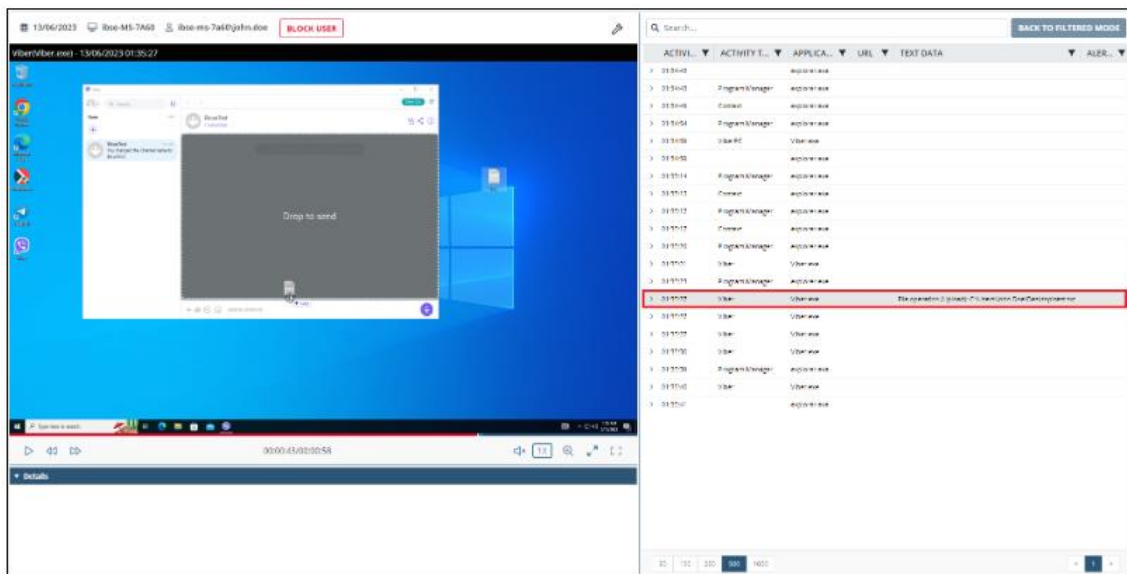
8.1.2 macOS クライアントコンピューターのタイムゾーン(UTC)の表示

macOS クライアントコンピューターのタイムゾーン(UTC)が、[Monitoring Results] ([セッションプレイヤー]) ページの[タイムゾーン]列 (Windows および Linux クライアントのタイムゾーンに加えて) に表示されるようになりました。



8.1.3 Windows クライアントのファイルアップロード操作の検出対応アプリケーション

Windows クライアント上でファイルアップロード操作を検出できるアプリケーションに Viber および Telegram メッセージングアプリ、および MS Edge ブラウザーが追加されました。



8.2 改善点

8.2.1 macOS クライアントコンピューターのおフラインキャッシュサイズの設定

macOS クライアントコンピューターのおフラインキャッシュサイズを管理ツールで設定できるようになりました (Windows および Linux クライアントの場合と同様の方法)。

EDITING CLIENT (JULIAS-MAC-MINI.LOCAL)

← CLIENT SETTINGS CLIENT GROUPS PERMISSIONS ASSIGNED ALERTS

Change the Settings Type to Custom to edit the Client.

Properties User Activity Recording **Monitoring (Windows/macOS)** Keystroke Monitoring

Monitoring Parameters

Enable clipboard monitoring

Enable file monitoring

NOTE: File monitoring is only supported for macOS Clients running macOS v.12 or higher.

Detect system IDLE events

Register IDLE event when user is inactive

Timeout (min)

15

URL Monitoring

Enable URL monitoring

Monitor top and second-level domain names only (e.g. example.com)

Advanced Options

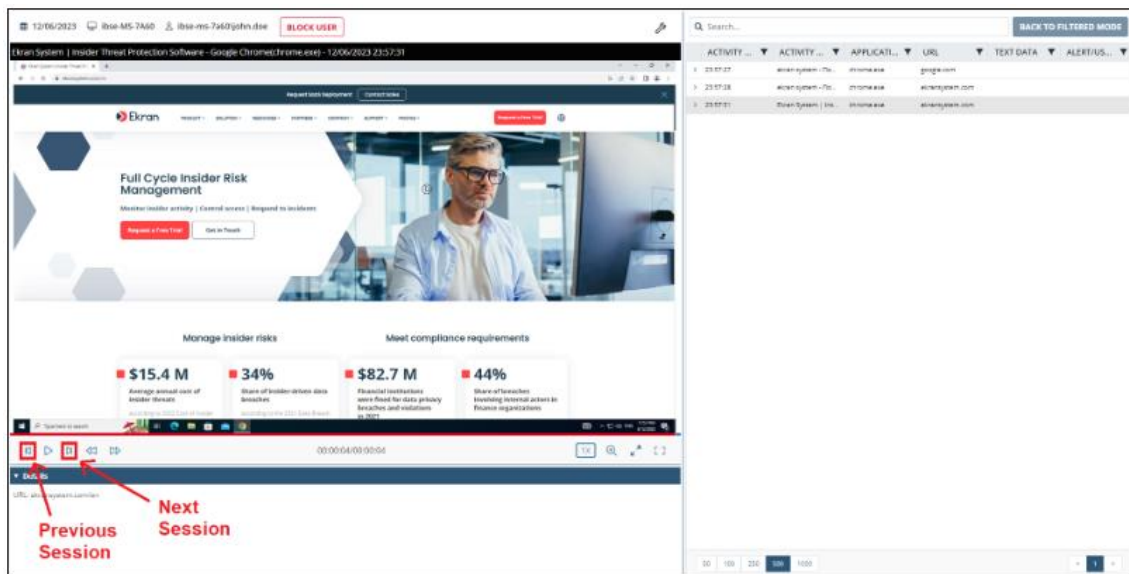
Offline cache size (MB)

500

NEXT FINISH

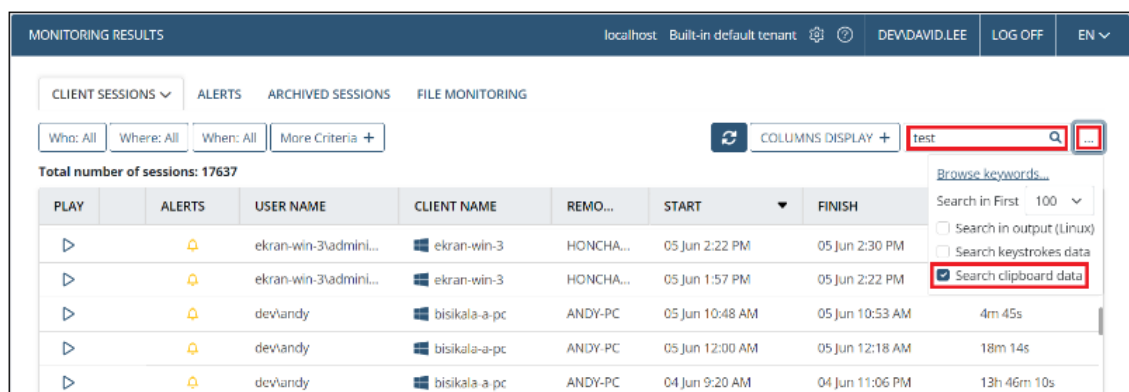
8.2.2 深夜に再起動された Windows セッションと macOS セッションの相互リンク

深夜に再起動された Windows セッションと macOS セッションは相互にリンクされ、セッションプレイヤーの新しい(前のセッションと次のセッション)ボタンをクリックすることで(Linux SSH セッションを再生する場合も、同様の方法で)簡単に切り替えることができます。



8.2.3 クリップボードデータによる検索

[セッションプレイヤー]ページの[セッション一覧]タブの検索オプションに新しいチェックボックスが追加され、オプションでクリップボードデータによる検索が可能になりました。



8.2.4 ページ間移動のパフォーマンス最適化対応ページの追加

生成されたレポート(タブ)、クライアント管理、セッションプレイヤー、アプリケーション(タブ)、SSO連携(タブ)、ユーザーアクセス(タブ)、アラート(タブ)、クライアントグループの編集などが、ページ間を移動するときのパフォーマンス最適化対応ページに追加されました(速度の向上は、Create React App stack への移行によるものです)。

8.2.5 クリップボード監視データの暗号化

クリップボード監視操作で、記録されたデータがデータベース内で暗号化されるようになりました。

8.2.6 レポートと持ち出し用エクスポートの Amazon S3 ストレージへの保存

生成されたレポートと持ち出し用エクスポートのデータは、(画面キャプチャバイナリと同様の方法で) Amazon S3 ストレージに保存できるようになりました。

8.2.7 OCR ライブラリコンポーネントの更新

Ekran で使用される OCR ライブラリコンポーネントが更新されました。

8.2.8 Ekran System API Bridge のロジックの改善

Ekran System API Bridge のロジックにさまざまな改善が加えられました。

8.2.9 クライアントの編集とクライアントグループの編集ページタブセクションの合理化

[クライアントの編集] ページと [クライアントグループの編集] ページタブのセクションは、一貫性を保つために合理化されました (以前は一部のタブの一部のセクションが異なる順序で表示されていたため)。

8.2.10 データベース構造の最適化

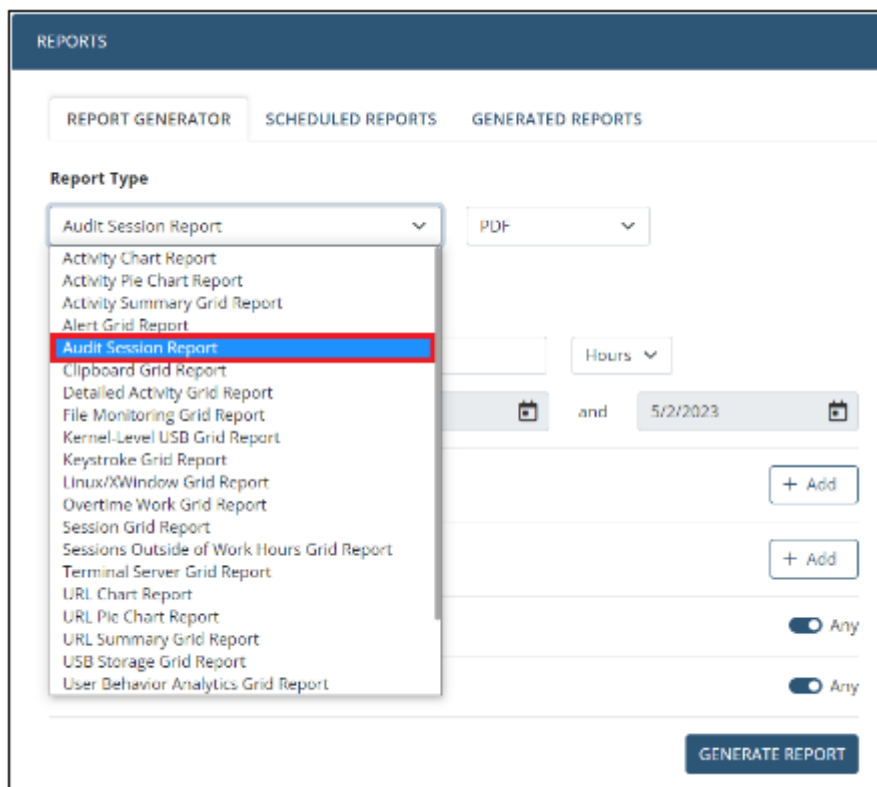
データベース構造が最適化されました。Ekran をバージョンアップした後、アプリケーションサーバーが起動するとすぐにデータ移行プロセスが開始されることに注意してください。移行はバックグラウンドで行われるため、完了までに時間がかかり、進行中のシステムのパフォーマンスに影響を与える可能性があります。Ekran のバージョンアップに関する推奨事項は、「[システムの更新\(チェックリストとベストプラクティス\)](#)」ページ(英文)に記載されています。

9 v.7.1.2 (Build: 7.1.1170)

9.1 新機能

9.1.1 監査セッション一覧レポートタイプの追加

新しい監査セッション一覧レポートタイプが追加されました。これには、どの管理ツールユーザーがどのセッションを表示したかに関する情報が含まれます。



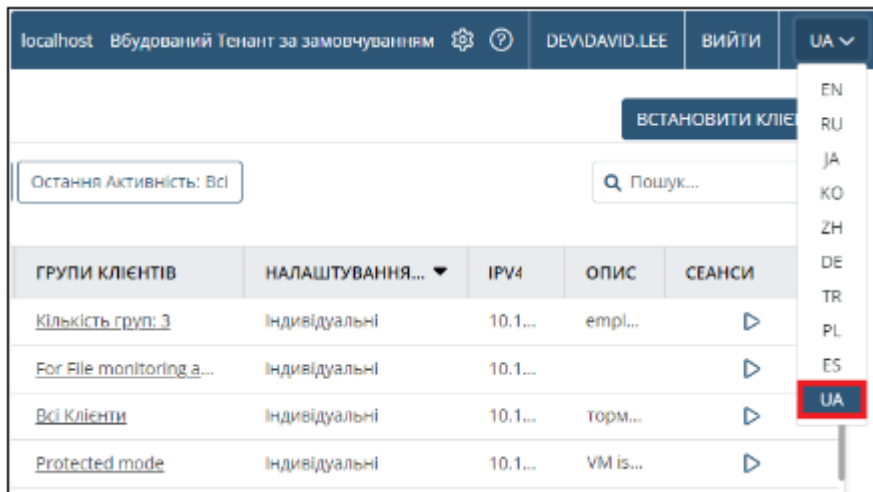
9.1.2 管理ツールの監査ログの PDF ファイルエクスポート

PDF ファイルにエクスポートできるようになりました。

TIME	USER NAME	USER GROUPS	CATEGORY	ACTION	OBJECT	DETAILS
05/01/2023 11:5...	devdavid.lee	Administrators	Session viewing	Viewing	rhel7-5ta	User: User Time: 09/04/2023 17:29:27 - 09/04/2023 17:29:33 View
05/01/2023 11:5...	devdavid.lee	Administrators	Session viewing	Viewing	rs-pg-0th	User: PC-PC-DRibackup Time: 20/12/2021 10:42:01 - 20/12/2021 12:57:12 View
05/01/2023 10:3...	devdavid.lee	Administrators	Log in / Log off	Log in		IP: 10.100.7.51 User Agent: Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/112.0.0.0 Safari/537.36
04/29/2023 4:21...	devzabulus	Administrators: Group...	Log in / Log off	Log in		IP: 10.100.4.217 User Agent: Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/112.0.0.0 Safari/537.36 Edge/112.0.1722.58
04/29/2023 4:20...	devzabulus	Administrators: Group...	Log in / Log off	Log in		IP: 192.168.60.197 User Agent: Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/112.0.0.0 Safari/537.36

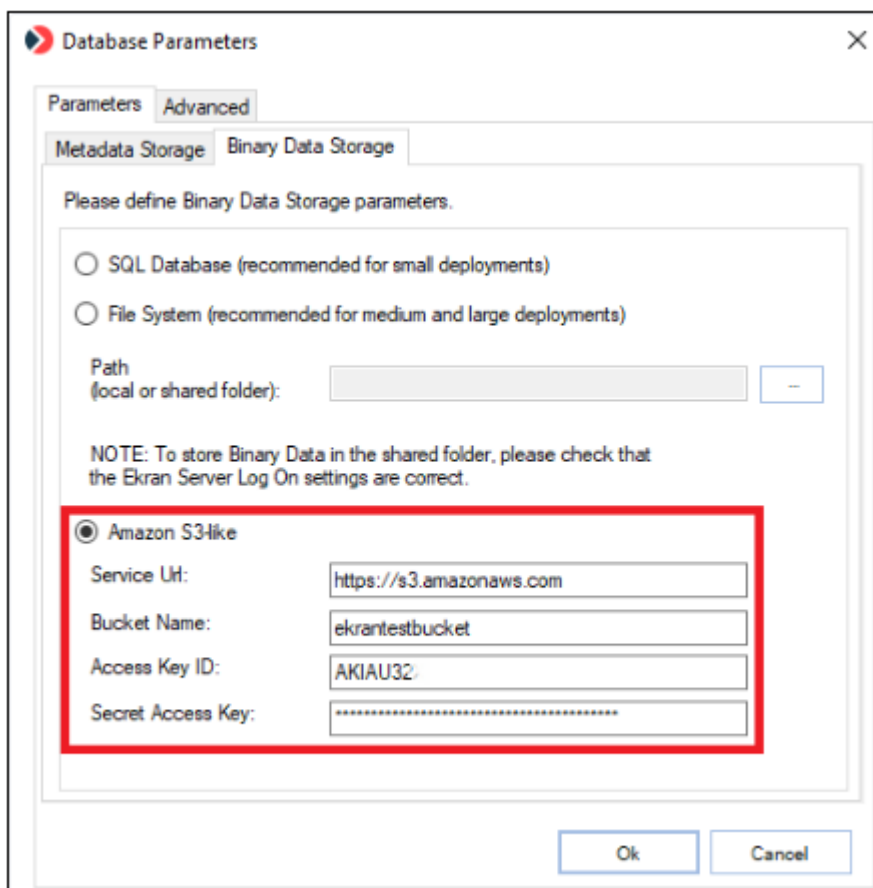
9.1.3 管理ツール UI でのウクライナ語の利用

新しいウクライナ語ローカライゼーションが利用できるようになりました。



9.1.4 画面キャプチャのAmazon S3 などのストレージへの保存

記録された画面キャプチャを、Amazon S3 のようなストレージに保存できるようになりました。

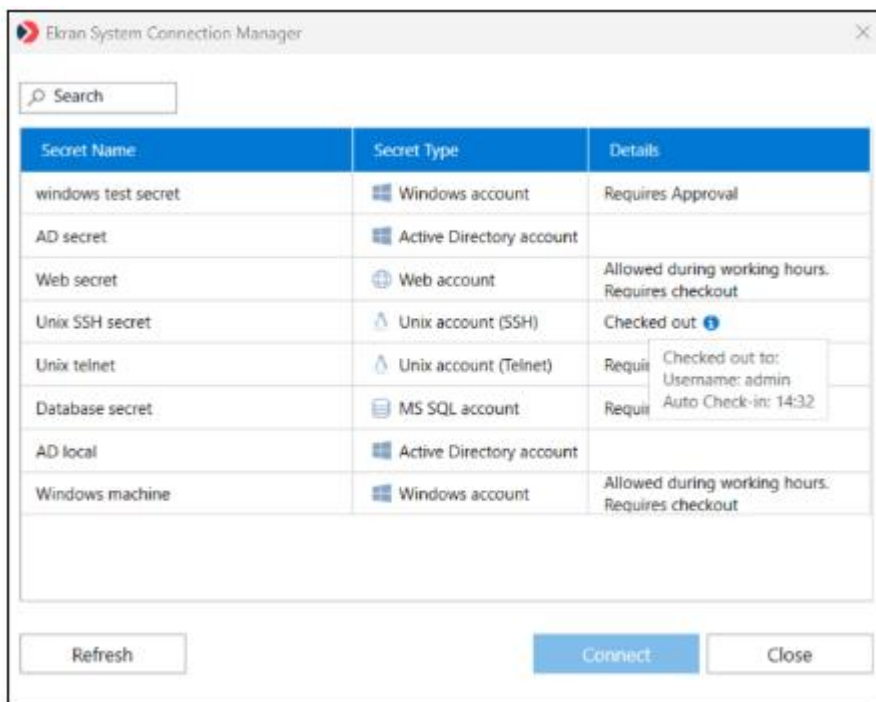


9.1.5 Ekran System Connection Manager の更新

シークレットを使用するための Ekran System Connection Manager が更新されました。これに

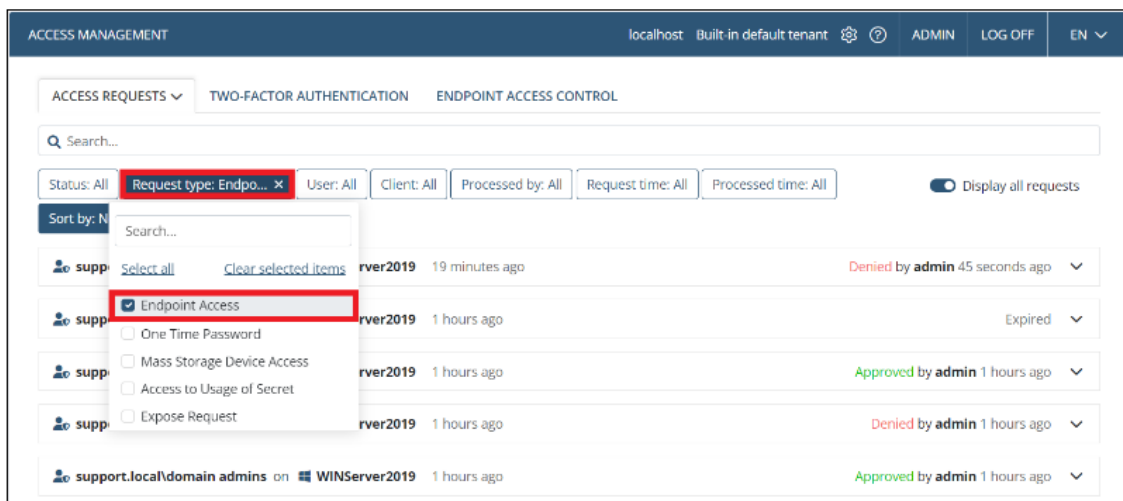
は、UI デザイン、使用されるロジックとテクノロジーの変更が含まれます(今後のツリービューフォルダー構造機能に備えて)。

注: 踏み台上に .NET Framework 4.8 が必要です。



9.1.6 Ekran System Data Connection v.1.4 のリリース

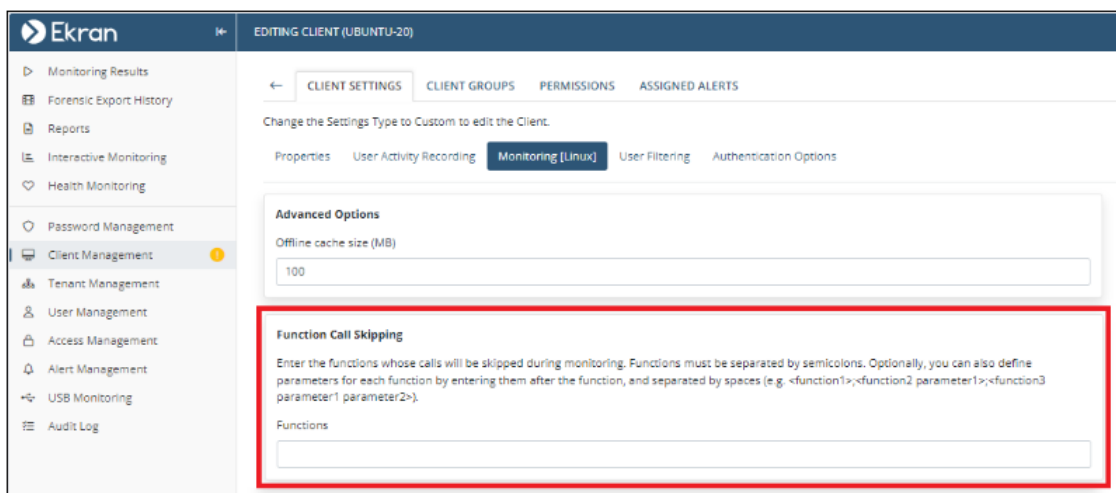
新しいバージョンがリリースされ、エンドポイントアクセスコントロール(手動認証)のアクセスリクエストのリストを取得するための新しい API エンドポイントが追加されました。



9.1.7 Linux クライアント監視中の関数呼び出しスキップ

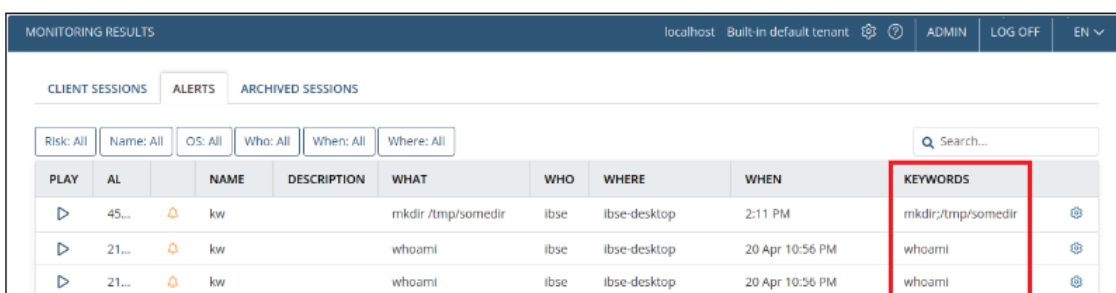
関数呼び出しのスキップにより、監視中にスキップされる特定の関数呼び出しを定義することによ

り、Linux クライアントから受信するデータの量を削減できるようになりました。



9.1.8 Linux SSH セッションのキーワードの実装

Linux SSH セッションのキーワード (アラートルールで定義したトリガー条件) が実装され、[アラート] タブ (セッションプレイヤーページ) に表示されるようになりました。



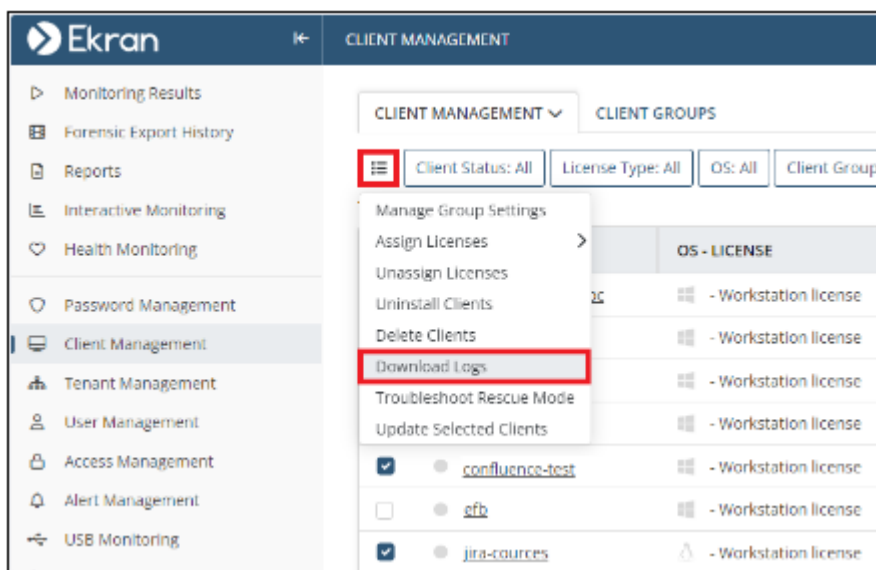
9.1.9 macOS Ventura でのクライアントの無効化通知

macOS Ventura でのクライアントの無効化に関する新しい通知が追加されました。

9.2 改善点

9.2.1 Windows クライアントのインストール/バージョンアッププロセス中のクライアントログ

インストール/バージョンアッププロセス中に、関連情報がクライアントログに書き込まれるようになりました。



9.2.2 個人データ匿名化解除した要求者名を含む電子メールの通知

送信される電子メール通知(エンドポイントユーザーの個人データの匿名化解除が要求された場合)に、エンドポイントユーザーのデータの匿名化解除を要求した管理ツールユーザーの名前が「要求者」として含まれるようになりました。

9.2.3 管理ツール UI ページ間の移動のパフォーマンス最適化

一部のページ間を移動するときのパフォーマンスが最適化されました(速度の向上は、Create React App stack への移行によるものです)。

9.2.4 Oracle Linux v. 8.5 ~ 8.7 および 9.1 クライアントのサポート

Oracle Linux v. 8.5 ~ 8.7 および 9.1 クライアントがサポートされるようになりました。

9.2.5 Ubuntu v. 22.04 のサポート

Ubuntu v. 22.04 がサポートされるようになりました(X Window System の GUI の監視用)。

9.2.6 Admin ユーザーの管理ツールアクセス管理権限の保護

デフォルトの admin ユーザーの管理ツールアクセス管理権限は削除できなくなりました。

9.2.7 モニタリング結果の表示

[セッション一覧]タブ([セッションプレイヤー]ページ)に、リモートパブリック IPV4 アドレスの代わりにローカル IP アドレスが表示される場合があります(リモートパブリック IPV4 アドレスが検出できなかった条件で)。

9.2.8 データベース構造の最適化

データベース構造が最適化されました。Ekran をバージョンアップした後、アプリケーションサーバーが起動するとすぐにデータ移行プロセスが開始されることに注意してください。移行はバックグラウンドで行われるため、完了までに時間がかかり、進行中のシステムパフォーマンスに影響を与える可能性があります。Ekran のバージョンアップに関する推奨事項は、「[システムの更新\(チェックリストとベスト プラクティス\)](#)」ページ(英文)に記載されています。

9.3 修正された問題

9.3.1 管理ツール UI の日本語テキストの修正

一部のページのすべてのテキストが日本語ローカライゼーションで、完全には翻訳されていなかった問題が修正されました。



9.3.2 Linux クライアントでレスキューモードになる問題

特定のケースで、Linux クライアントがレスキューモードになる問題が修正されました。

9.3.3 セッションタイムアウト時の不適切なエラーメッセージの表示

セッションがタイムアウトしたときに、不適切な[内部サーバーエラー]メッセージが表示される問題が修正されました。

9.3.4 短い空セッション(アイドルイベント)の作成

特定のケースで、短い(5 ~ 20 秒)の空のセッション(アイドルイベントのみ)が多数作成される問題が修正されました。

9.3.5 macOS クライアントがオフラインになる問題

特定のケースで、アプリケーションサーバーとの接続が確立されたままであるにもかかわらず、macOS クライアントがオフラインになることがある問題が修正されました。

9.3.6 Windows クライアントで複数モニター使用時の画面キャプチャの未記録

複数のモニターを使用している場合、一部の画面キャプチャ(2 番目のモニター上)が記録されない場合がありますが、修正されました。

9.3.7 異なる登録名でのログイン時のユーザー検出の問題

異なる登録名(大文字/小文字)を使用してログインすると、1 人の管理ツールユーザーが 2 人の異なるユーザーとして検出される問題が修正されました。

9.3.8 管理ツール UI ページが自動更新される問題

特定のケースで、ページが自動的に更新される問題を修正しました。

9.3.9 Unix アカウント(SSH)シークレットのパスワード自動更新不可

特定の場において、Unix アカウント(SSH)シークレットのパスワードを自動的に更新できなかった問題が修正されました。

9.3.10 Ekran System バージョン 7.1 更新後のパフォーマンス問題

Ekran System バージョン 7.1 に更新した後、オフラインモードで管理ツールを使用するとパフォーマンスの問題が発生しましたが修正されました。

9.3.11 二要素認証の使用を許可されたユーザーが二要素認証タブのグリッドで非表示

特定のケースにおいて、二要素認証(ソフトウェアトークン認証)を使用してログインを許可されたユーザーが[ソフトウェアトークン認証(TOTP)]タブの一覧に表示されない問題が修正されました。

9.3.12 デフォルト以外のテナントでカスタム E メール件名の保存不可

デフォルト以外のテナントで通知用の E メール件名のカスタマイズを保存できない問題が修正されました。

9.3.13 Azure SSO 使用で管理ツールにログイン時の認証エラー

Ekran で Azure SSO を使用しているときに管理ツールにログインすると、認証エラー「X509, Multifactor」が発生する問題が修正されました。

9.3.14 リモート SSH セッション出力がメタデータグリッドで非表示

リモート SSH セッションを再生すると、特定の状況(たとえば、TERMINAL_OUTPUT データベーステーブルの ID を int.MaxValue より大きい値に設定する場合)、一部のセッション出力が(セッションビューアの)メタデータグリッドに表示されない問題が修正されました。

9.3.15 ライブセッション中のユーザーブロック不可

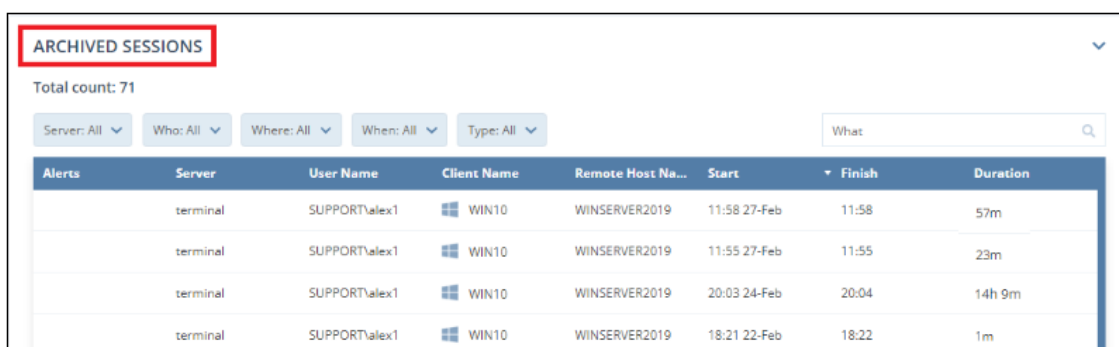
ライブセッション中にユーザーをブロックしても、特定のケースでユーザーが強制的にログアウトされない問題が修正されました。

10 v.7.0.50 (Build: 7.0.932)

10.1 新機能

10.1.1 複数アプリケーションサーバーからアーカイブされたセッションの単一表示

マスターパネルで、(複数のデプロイ内の)すべてのアプリケーションサーバーからのアーカイブされたすべてのセッションを、単一のインターフェイスで表示するための新機能が(追加のグリッドに)追加されました。

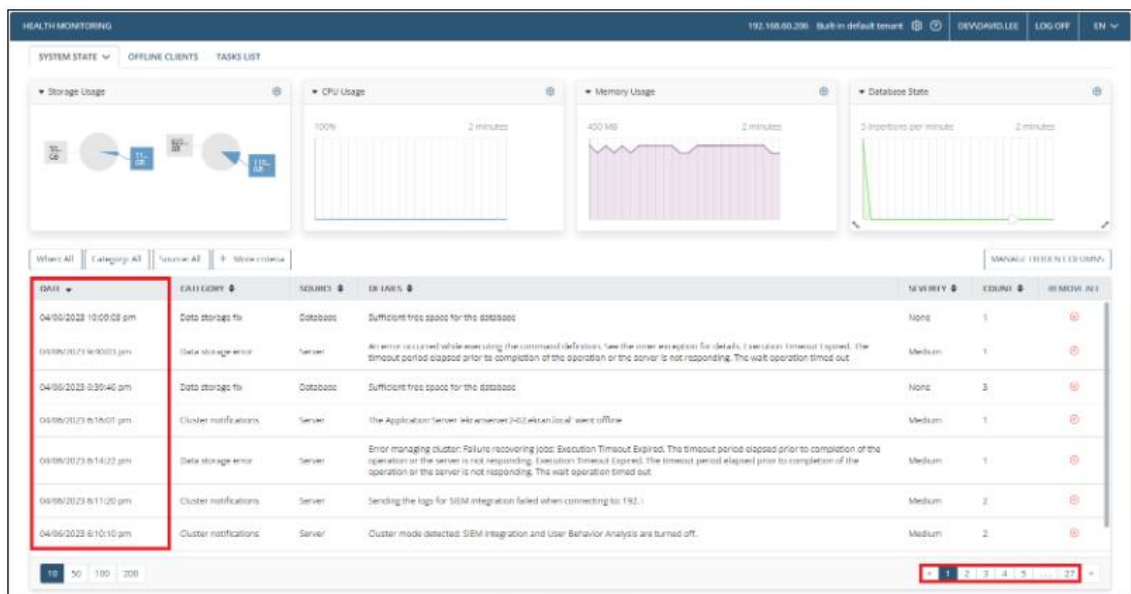


The screenshot shows a web interface for 'ARCHIVED SESSIONS'. At the top, there is a search bar labeled 'What' and a dropdown arrow. Below it, the text 'Total count: 71' is displayed. There are several filter buttons: 'Server: All', 'Who: All', 'Where: All', 'When: All', and 'Type: All'. The main part of the interface is a table with the following columns: Alerts, Server, User Name, Client Name, Remote Host Na..., Start, Finish, and Duration. The table contains four rows of session data.

Alerts	Server	User Name	Client Name	Remote Host Na...	Start	Finish	Duration
	terminal	SUPPORT\alex1	WIN10	WINSERVER2019	11:58 27-Feb	11:58	57m
	terminal	SUPPORT\alex1	WIN10	WINSERVER2019	11:55 27-Feb	11:55	23m
	terminal	SUPPORT\alex1	WIN10	WINSERVER2019	20:03 24-Feb	20:04	14h 9m
	terminal	SUPPORT\alex1	WIN10	WINSERVER2019	18:21 22-Feb	18:22	1m

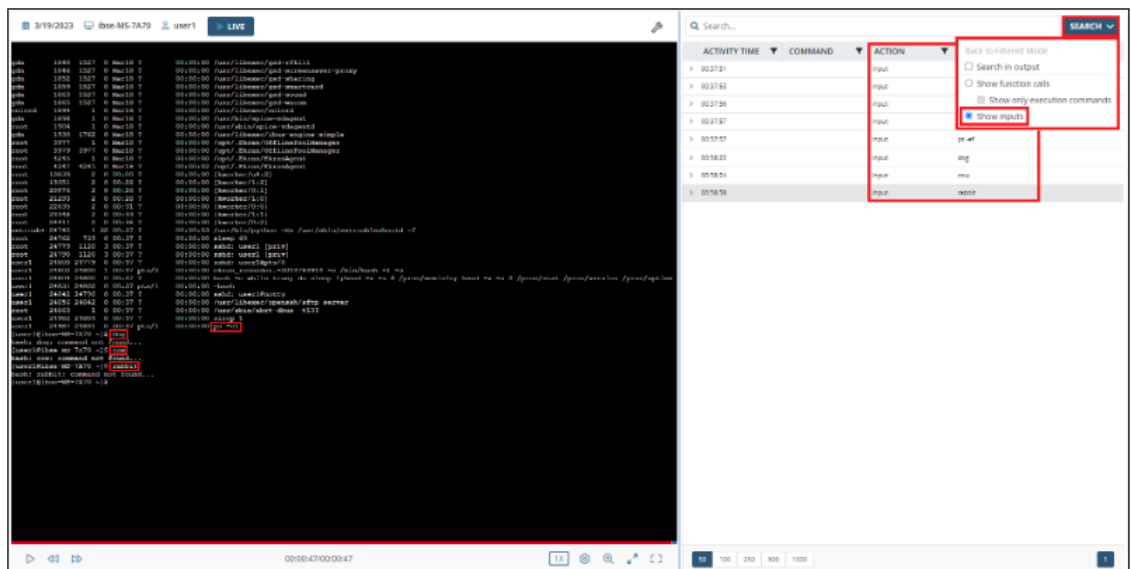
10.1.2 トランザクションログの保存期間の変更

トランザクションログの保存期間を、デフォルト値の過去 30 日から変更できるようになりました (HealthMonitoringCleanPeriod キーを EkranServer.Settings.config ファイルに追加することにより)。



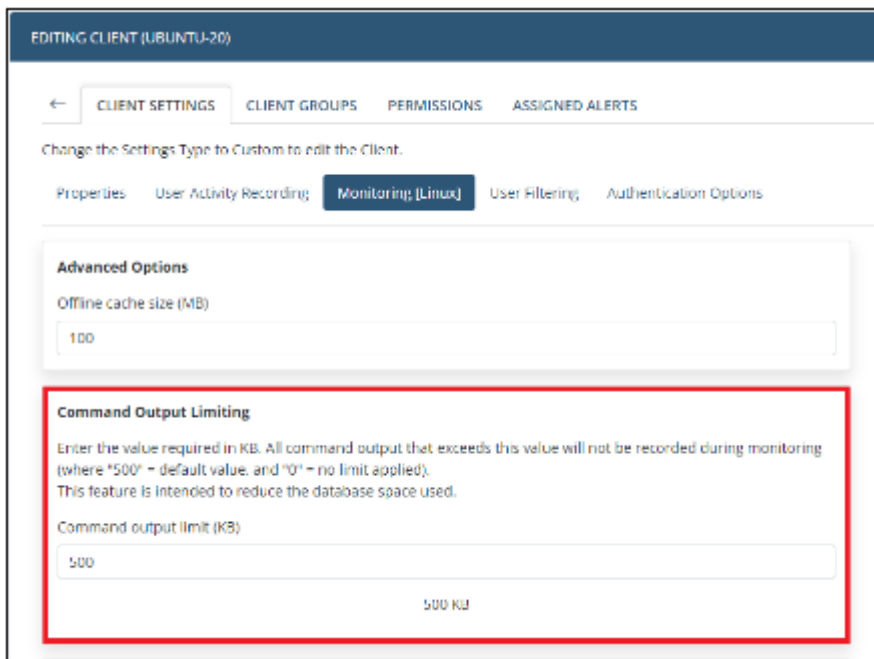
10.1.3 Linux ターミナルのキーストローク監視

Linux ターミナルのキーストローク入力を、SSH セッションで監視できるようになりました。



10.1.4 SSH セッションのコマンド出力量の制限

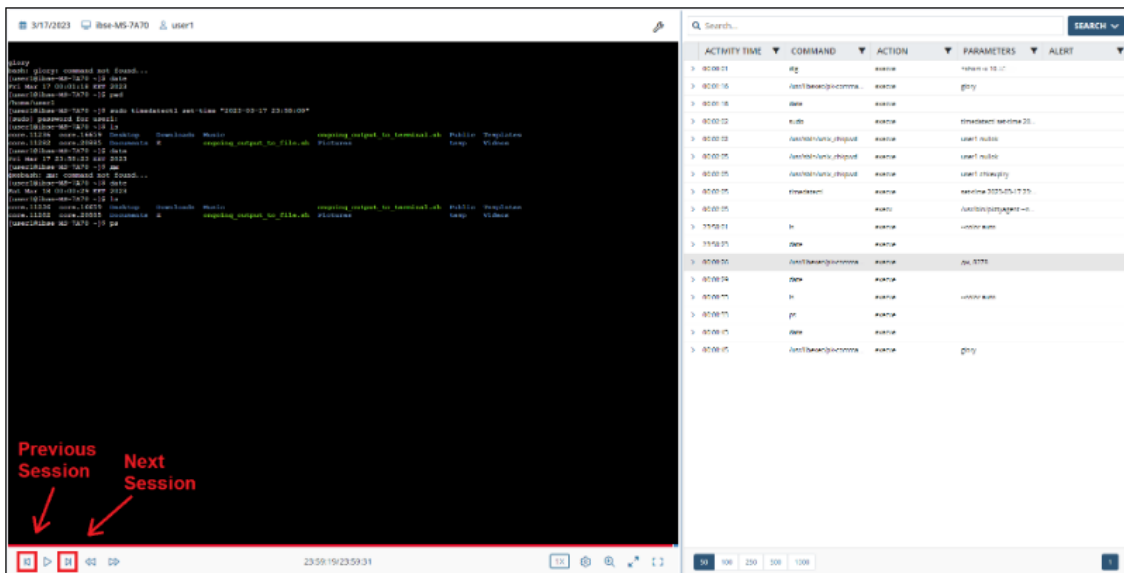
SSH セッションの各コマンドからの監視中に記録された出力の量を制限して、使用されるデータベース領域を削減できるようになりました。



10.2 改善点

10.2.1 深夜に再開される SSH セッションの表示

深夜に再開される SSH セッションは相互にリンクされ、セッションプレイヤーの新しい(前のセッションと次のセッション)ボタンをクリックすることで簡単に切り替えることができます。



10.2.2 データベース構造の最適化

データベースの構造が最適化されました。Ekran をバージョンアップした後、アプリケーションサーバーが起動するとすぐにデータ移行プロセスが開始されることに注意してください。移行はバック

グラウンドで行われるため、完了までにかかなりの時間がかかり、進行中のシステムのパフォーマンスに影響を与える可能性があります。Ekran のバージョンアップに関する推奨事項は、「[システム
の更新 \(チェックリストとベスト プラクティス\)](#)」ページ(英文)に記載されています。

10.3 修正された問題

10.3.1 アーカイブセッションに誤ったユーザー名の表示

アーカイブとクリーンアップ操作後の特定の場合に、[アーカイブされたセッション]タブに誤ったユーザー名が表示される 問題が修正されました。

10.3.2 フィルタリングユーザーでセッションプレイヤーページの一部非表示

Who フィルターでフィルタリングした場合、選択したユーザーのセッションの一部が[セッションプレイヤー]ページに表示されませんでした(デフォルト値の 1,500 セッションは変更可能になりました)問題が修正されました。

10.3.3 Linux クライアントセッションの一部非表示

セッションビューアで開いた特定のケース(長い SSH セッションを含む)で、セッションプレイヤーでセッションを再生できなかった(および画面キャプチャが表示されなかった)問題が修正されました。

11 v.7.0.46 (Build: 7.0.855)

11.1 改善点

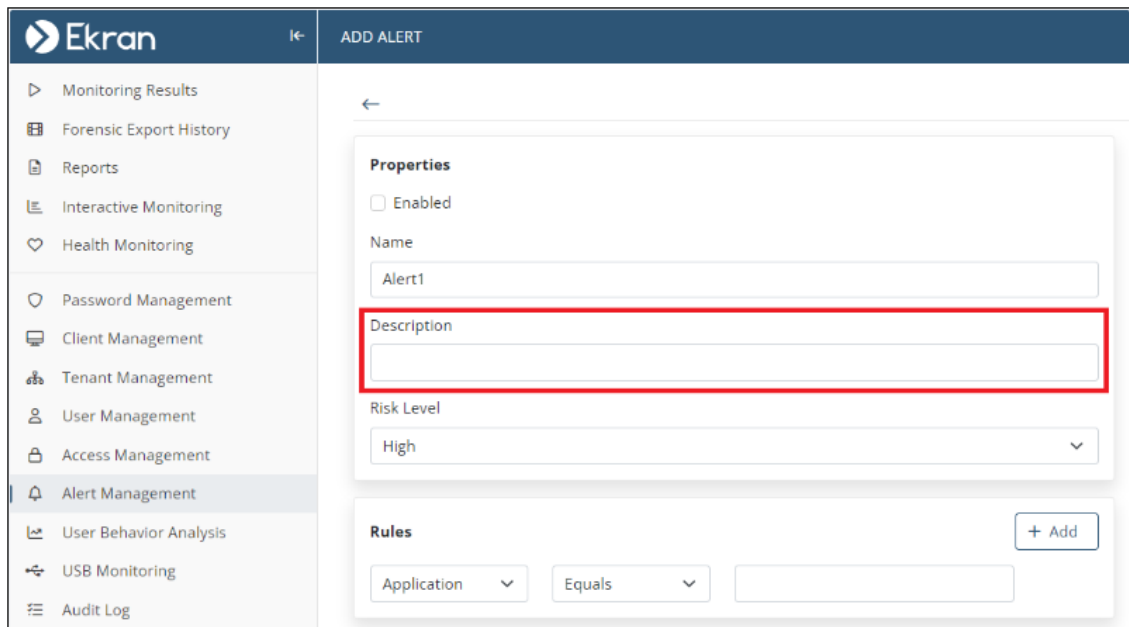
11.1.1 新しいロゴの追加

Ekran System のロゴが新しくなりました。管理ツールや他の Ekran のコンポーネントなどに表示されます。



11.1.2 アラートの説明フィールドの文字数追加

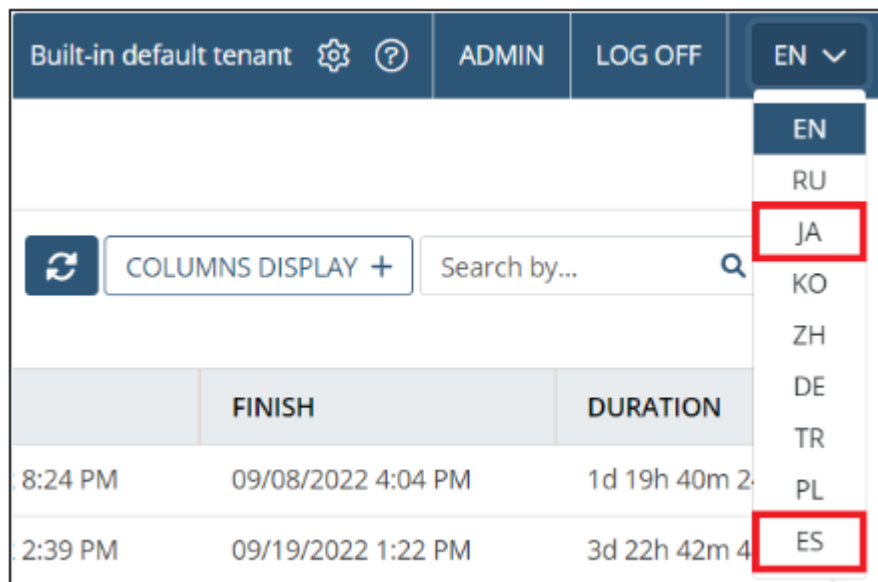
新しいアラートを追加するとき(または既存のアラートを編集するとき)、説明フィールドに最大 500 文字を入力できるようになりました(以前は 200 文字でしたが)。



11.2 修正された問題

11.2.1 スペイン語と日本語の翻訳修正

スペイン語と日本語のローカライゼーションにおけるさまざまな翻訳の問題が修正されました。



11.2.2 プロテクトモードのオフラインの問題

Windows クライアントでプロテクトモードが有効の時にクライアントがオフラインになることがある問題が修正されました。

11.2.3 ターミナルサーバークライアントのセッション記録の問題

Windows ターミナルサーバー上の特定のケースにおけるクライアントセッションの記録に関する問題が修正されました。

12 v.7.0.40 (Build: 7.0.785)

12.1 改善点

12.1.1 サブスクリプションシリアルキーの置き換え

サブスクリプションシリアルキーをアクティブ化した後、別のキーに置き換えることができるようになりました（[破棄]、[オンラインアクティベート]、および[オフラインアクティベート]ボタンは表示されずそのままになります）。

The screenshot shows the 'CONFIGURATION' page for 'Serial Key Management'. The top navigation bar includes 'SERIAL KEY MANAGEMENT', 'EMAIL SENDING SETTINGS', 'SYSTEM SETTINGS', 'CUSTOMIZATION', 'SIEM INTEGRATION', 'TICKETING SYSTEM INTEGRATION', 'LDAP TARGETS', and 'DATE & TIME FORMAT'. Below this, there are sub-sections like 'EXPORT STORAGE SETTINGS', 'MASTER PANEL ACCESS', 'DATABASE MANAGEMENT', 'EMBEDDING SETTINGS', 'APPLICATIONS', 'SSO INTEGRATION', and 'CLUSTER SETTINGS'. The main content area is divided into 'SERIAL KEYS' and 'LICENSES GRANTED'. The 'SERIAL KEYS' section contains a table with columns: KEY, ACTIVATION DATE, TYPE, STATE, and DETAILS. A red box highlights the key 'b4e9257...' in the table. To the right, there are four buttons: 'ACTIVATE PRODUCT ONLINE', 'ACTIVATE PRODUCT OFFLINE', 'DEACTIVATE SELECTED', and 'UPDATE KEY STATE'. A red box highlights the 'ACTIVATE PRODUCT OFFLINE' button.

KEY	ACTIVATION DATE	TYPE	STATE	DETAILS
b4e9257...	01/01/0001	Permanent Enterprise	Activated	Expires: 01/07/2023 Workstation Licenses: 892 Infrastructure Server Licenses: 189 Terminal Server Licenses: 912

12.1.2 USB ルールの例外定義でのワイルドカードの入力

USB ルールの例外を定義するときに、ワイルドカード（単一の“*”文字を使用）を入力できるようになりました（これは、システムで受け入れられないデバイスハードウェア ID に含まれる特殊文字の代わりに使用することもできます 例：“?”）。

EDIT USB RULE (ALPHA USERS)

USB RULE PROPERTIES RULE CONDITIONS ADDITIONAL ACTIONS ASSIGNED CLIENTS

Add Exception
Define the devices to be skipped while monitoring.

Quick selection

Device Hardware ID:

Custom selection

Vendor ID (VID):

Product ID (PID):

Revision:

Serial:

Description:

BACK ADD

12.2 修正された問題

12.2.1 Unix アカウント(SSH)シークレットのパスワードリモート更新

英語以外の言語ローカライズの Linux クライアントコンピューター上の Unix アカウント(SSH)シークレットのパスワードをリモートで更新できない問題が修正されました。

The screenshot shows the 'EDIT SECRET' configuration page. The 'AUTOMATION' tab is selected. A red box highlights the 'Enable remote password rotation' section, which includes a checked checkbox, a text input for 'Rotate Password Every' (value: 30), a dropdown menu for 'days', and the text 'Last password rotation: Never'. A 'ROTATE NOW' button is located to the right of this section. At the bottom of the page are 'CANCEL' and 'SAVE' buttons.

12.2.2 二要素認証での RDP 資格情報の入力

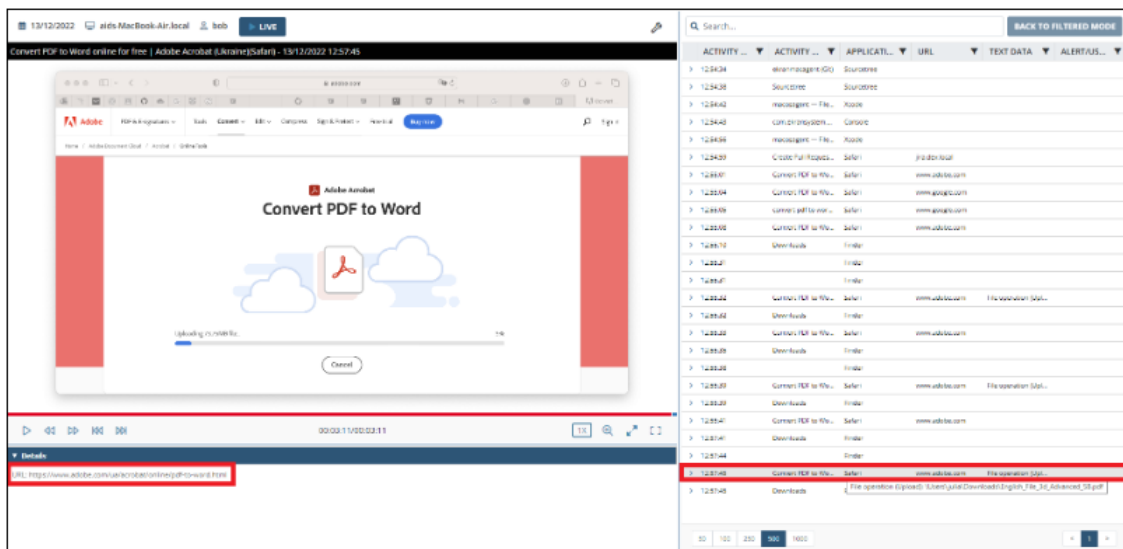
二要素認証(ソフトウェアトークン認証)が有効になっている場合、システムはユーザーに RDP 資格情報を 2 回入力するように要求することがある問題を修正しました。

13 v.7.0.30 (Build: 7.0.683)

13.1 新機能

13.1.1 macOS クライアントでのファイルアップロード操作の監視

macOS クライアントコンピューター上でユーザーが実行したファイルアップロード操作を、関連するアラートとともに(Windows クライアントの場合と同様の方法で)監視できるようになりました。

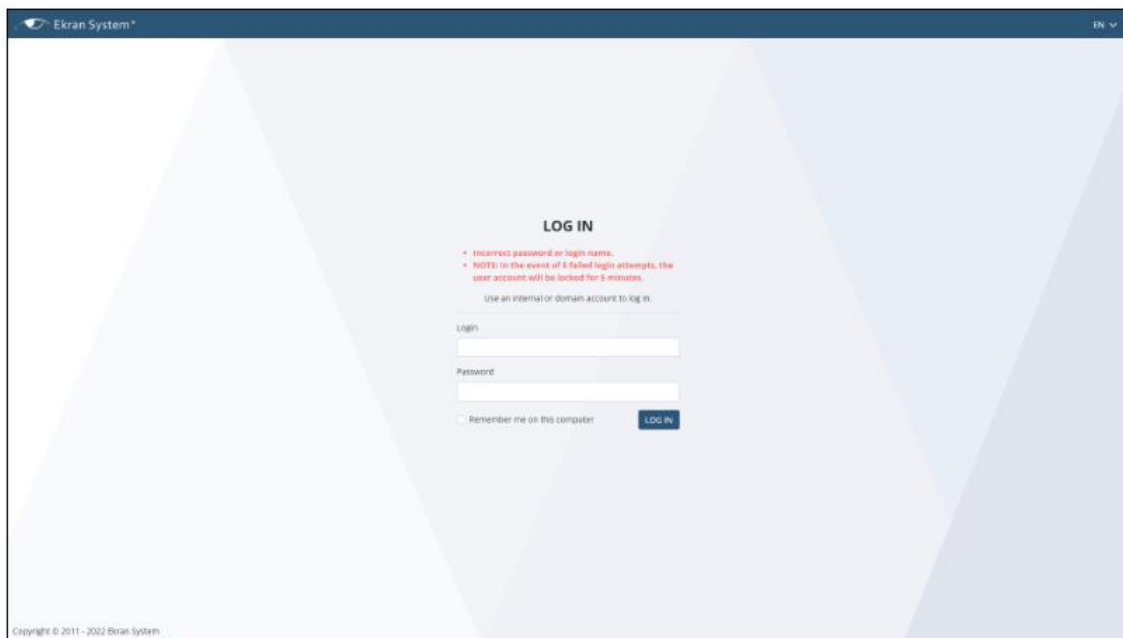


14 v.7.0.20 (Build: 7.0.611)

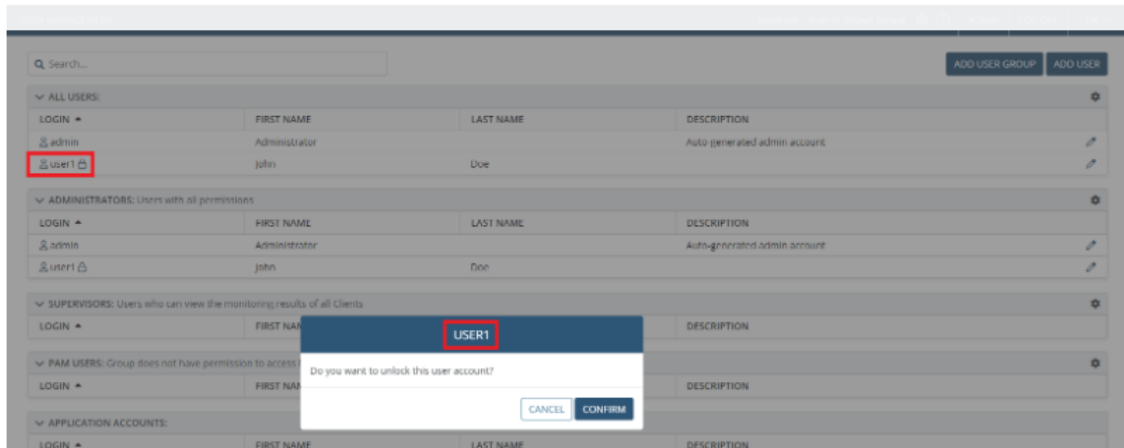
14.1 新機能

14.1.1 ユーザーアカウントの自動ロック

セキュリティを強化するため(ブルートフォース攻撃の防止など)、間違ったログイン資格情報が複数回入力された後、ユーザーアカウントを一時的に自動的にロックできるようになりました。



ロックされたアカウントは、管理者が[ユーザー管理]ページでいつでもロックを解除できます。



14.2 改善点

14.2.1 マスター証明書の暗号ハッシュ関数の更新

Ekranのマスター証明書(EkranMasterCertificate)のハッシュアルゴリズムがSHA-1からSHA-2に更新されました。これは、新規インストールではデフォルトで、既存のインストールではマスター証明書の再発行で適用されます。

14.2.2 Linux クライアントのログファイルのアクセス許可

ログファイルのアクセス許可がデフォルトで最小限に設定されるようになりました。

14.2.3 サードパーティ製品のコンポーネントとライブラリの更新

セキュリティを向上させるために、いくつかのコンポーネントとライブラリが更新されました。

14.3 修正された問題

14.3.1 異なるタイムゾーンのセッションタイムスタンプ

タイムゾーンが異なるために、一部のクライアントのセッションのタイムスタンプが正しくない問題が修正されました。

14.3.2 ルール未設定時のセッションアーカイブ

アーカイブとクリーンアップのルールが設定されていないにもかかわらず、一部のセッションがアーカイブされている問題が修正されました。

14.3.3 承認者の電子メールでのアクセス要求未受信

特定のケースにおいて、ワンタイムパスワードの承認者がEメールでアクセス要求を受信しなかつ

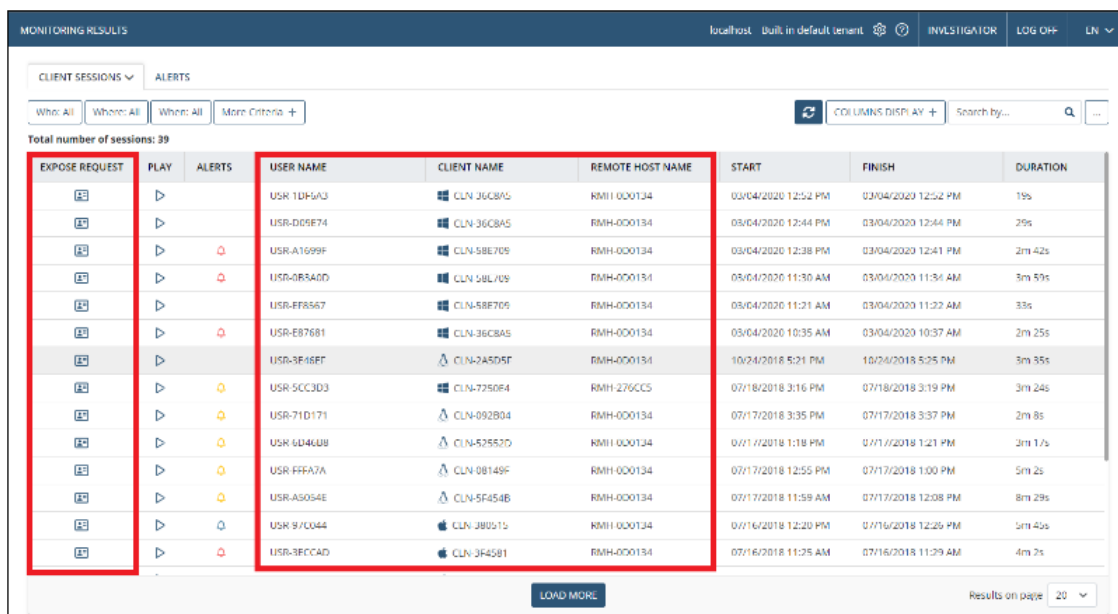
た問題が修正されました。

15 v.7.0.0 (Build: 7.0.358)

15.1 新機能

15.1.1 個人情報の匿名化

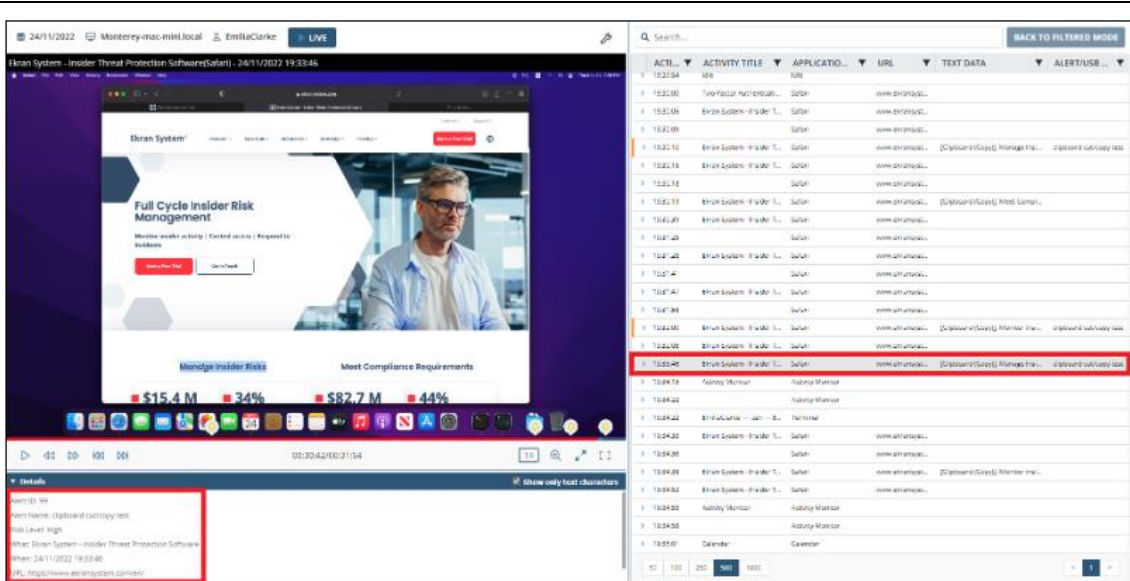
個人を特定できる情報(例:ユーザー名、クライアント名、およびリモートホスト名の値はランダム化されます)を匿名化して、公開の請求が承認されていない限りは、閲覧されないように保護することで、データ保護およびプライバシーに関する法律、標準および規制(GDPR など)への準拠を可能にします。



EXPOSE REQUEST	PLAY	ALERTS	USER NAME	CLIENT NAME	REMOTE HOST NAME	START	FINISH	DURATION
[E]	▶		USR-1UH5A3	CLN-36C8A5	RMH-000134	03/04/2020 12:52 PM	03/04/2020 12:52 PM	19s
[E]	▶		USR-D05E74	CLN-36C8A5	RMH-000134	03/04/2020 12:44 PM	03/04/2020 12:44 PM	29s
[E]	▶	⚠	USR-A1699F	CLN-58E705	RMH-000134	03/04/2020 12:38 PM	03/04/2020 12:41 PM	2m 42s
[E]	▶	⚠	USR-085A0D	CLN-58L705	RMH-000134	03/04/2020 11:30 AM	03/04/2020 11:34 AM	3m 59s
[E]	▶		USR-FF8567	CLN-58E705	RMH-000134	03/04/2020 11:21 AM	03/04/2020 11:22 AM	33s
[E]	▶	⚠	USR-E87681	CLN-36C8A5	RMH-000134	03/04/2020 10:35 AM	03/04/2020 10:37 AM	2m 25s
[E]	▶		USR-3E46FF	CLN-245D5T	RMH-000134	10/24/2018 5:21 PM	10/24/2018 5:25 PM	3m 35s
[E]	▶	⚠	USR-5CC3D3	CLN-7250F4	RMH-276CC5	07/18/2018 3:16 PM	07/18/2018 3:19 PM	3m 24s
[E]	▶	⚠	USR-71D171	CLN-092B04	RMH-000134	07/17/2018 3:35 PM	07/17/2018 3:37 PM	2m 8s
[E]	▶	⚠	USR-6D4K08	CLN-52552D	RMH-000134	07/17/2018 1:18 PM	07/17/2018 1:21 PM	3m 17s
[E]	▶	⚠	USR-FFA7A	CLN-08149F	RMH-000134	07/17/2018 12:55 PM	07/17/2018 1:00 PM	5m 2s
[E]	▶	⚠	USR-AS054E	CLN-5F454B	RMH-000134	07/17/2018 11:59 AM	07/17/2018 12:08 PM	8m 29s
[E]	▶	⚠	USR-97C044	CLN-380515	RMH-000134	07/16/2018 12:20 PM	07/16/2018 12:26 PM	5m 45s
[E]	▶	⚠	USR-3ECCAD	CLN-3F4581	RMH-000134	07/16/2018 11:25 AM	07/16/2018 11:29 AM	4m 2s

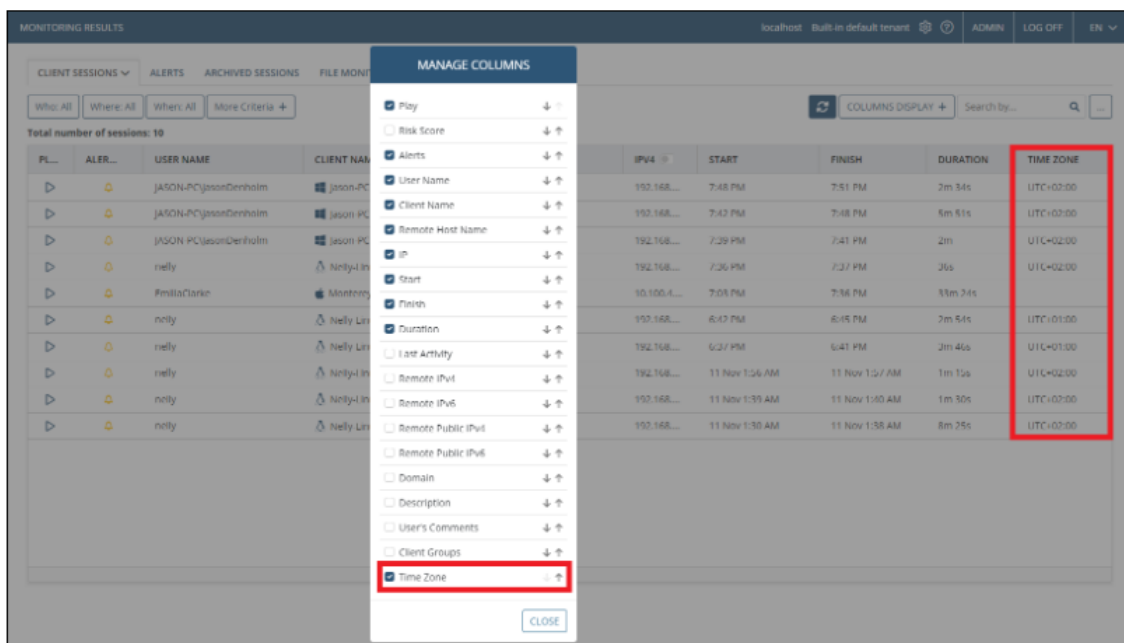
15.1.2 macOS でのクリップボード監視

macOS クライアントコンピューター上でユーザーが実行するクリップボードのコピー/カット操作を、Windows クライアントの場合と同様の方法で監視(+アラートの設定)できるようになりました。



15.1.3 クライアントセッションで「タイムゾーン(UTC)」列の表示


[セッションプレイヤー]ページのセッション一覧で、クライアントコンピューター (Windows および Linux クライアントセッションの場合) のタイムゾーン(UTC)を表示するための新しい列が追加されました。

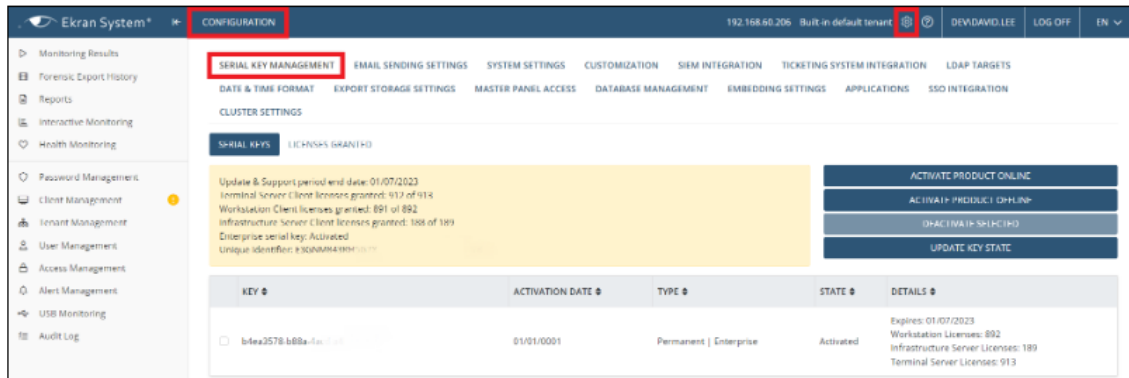


15.2 改善点

15.2.1 構成(歯車)アイコン

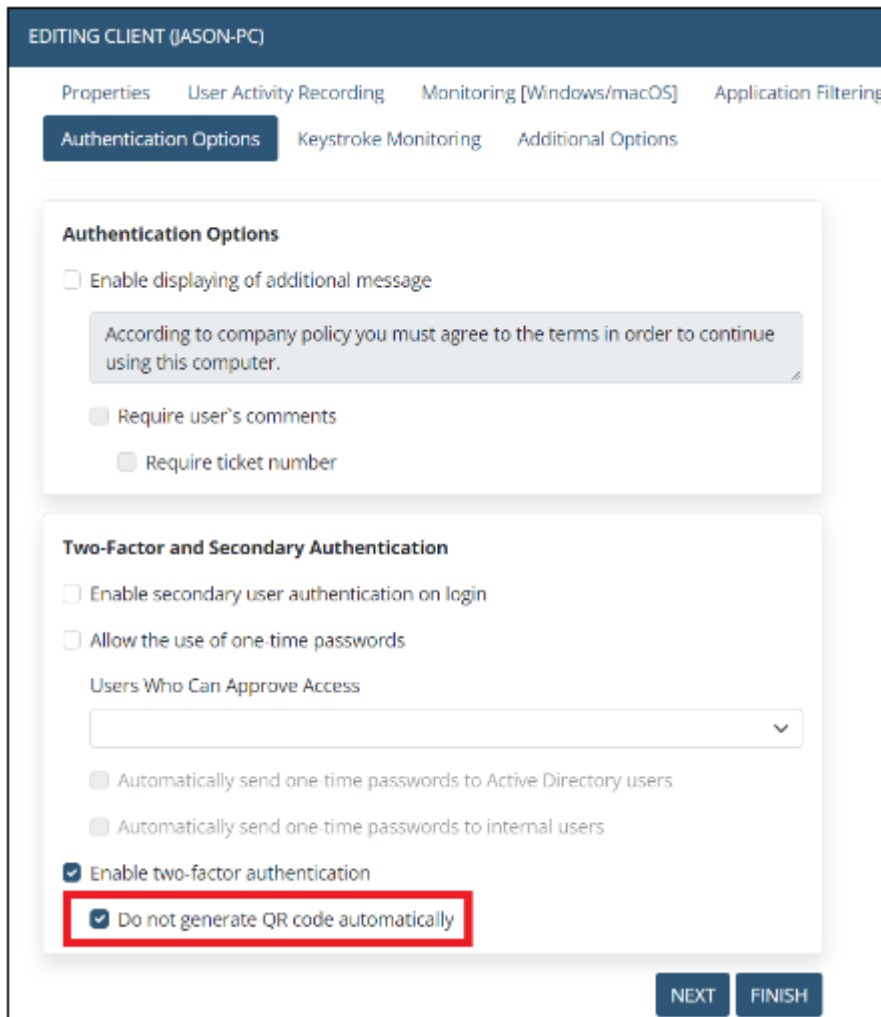
新しく改良された UI デザイン(レイアウトの一部の変更)に注意してください。たとえば、[構成]と

[シリアルキー管理]ページが移動され、代わりに  設定アイコン (Ekran 管理ツールのすべてのページの上部に表示されています) から開くようになりました。



15.2.2 ソフトウェアトークン認証(二要素認証)用 QR コード自動生成機能の無効化

クライアント(またはクライアントグループ)のソフトウェアトークン認証(二要素認証)用 QR コード自動生成機能を無効にするオプションが追加されました。



15.2.3 macOS Ventura へのリモート大規模デプロイサポート

macOS Ventura がリモート大規模デプロイでサポートされるようになりました (VMware Workspace ONE UEM を使用)。

15.2.4 データベース構造の最適化

データベースの構造が最適化されています。Ekran をバージョンアップした後、アプリケーションサーバーが起動するとすぐにデータ移行プロセスが開始されることに注意してください。移行はバックグラウンドで行われるため、完了までに時間がかかり、進行中のシステムパフォーマンスに影響を与える可能性があります。Ekran のバージョンアップに関する推奨事項は、「[システムの更新\(チェックリストとベスト プラクティス\)](#)」ページ (英文) に記載されています。

15.3 修正された問題

15.3.1 HSM キーのローテーション

HSM キーのローテーションに関するさまざまな問題が修正されました。

15.3.2 トレイ通知アプリケーション

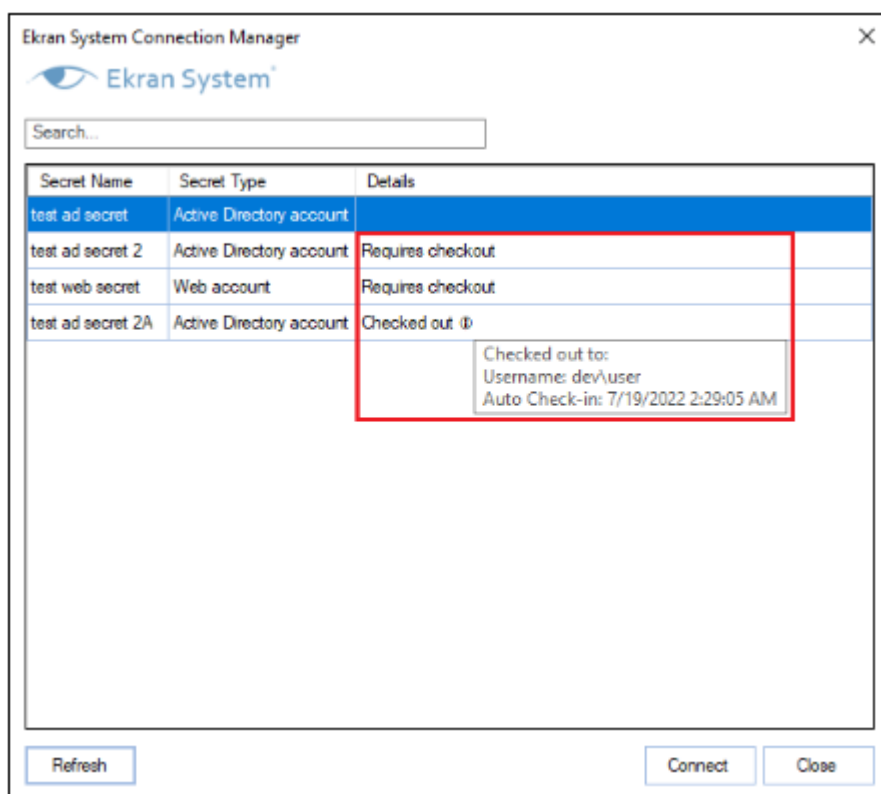
さまざまな問題が修正されました。

16 v.6.63.1 (Build: 6.63.729)

16.1 新機能

16.1.1 パスワードチェックアウト・チェックイン機能

パスワードチェックアウト機能が追加され、セキュリティが強化されました。特に複数のユーザーが同一のシークレットを同時に使用できないように制御するのに役立ちます。

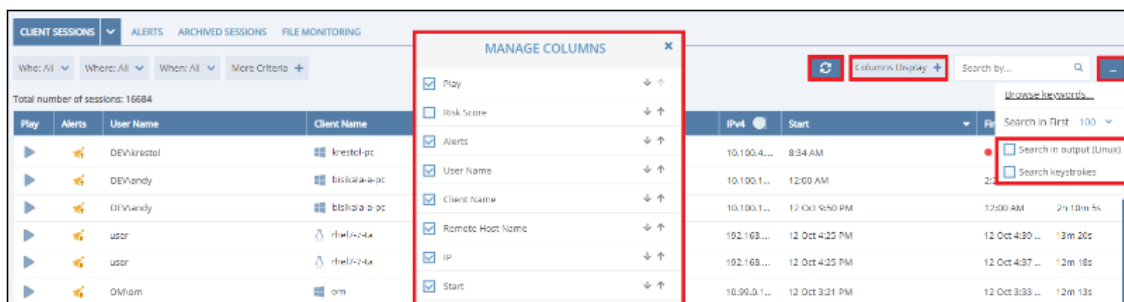


16.2 改善点

16.2.1 モニタリング結果表示パフォーマンスの最適化

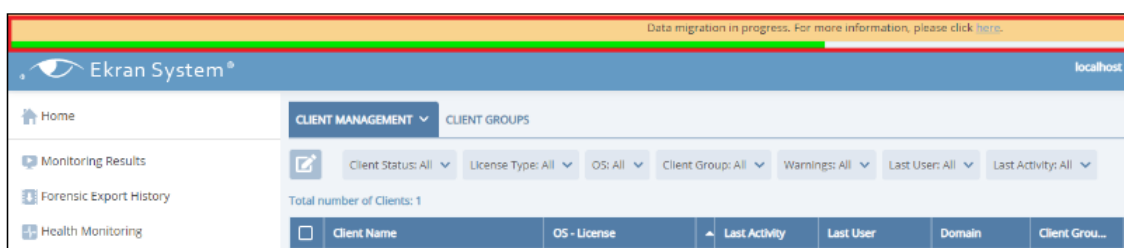
[セッションプレイヤー]ページのセッション一覧の機能と UI にさまざまな改善が加えられ、パフォ

パフォーマンスが最適化されました。



16.2.2 データ移行プログレスバーの表示

以前にインストールされたバージョンからデータベース構造が最適化(つまり変更)されている場合、システムのバージョンアップ後、データ移行処理が完了するまで、データ移行プログレスバーが(すべての管理ツールページの上部に)表示されるようになりました。



16.2.3 データベース構造の最適化

データベースの構造が最適化されました。Ekran をバージョンアップした後、アプリケーションサーバーが起動するとすぐにデータ移行プロセスが開始されることに注意してください。移行はバックグラウンドで行われるため、完了までに時間がかかり、進行中のシステムパフォーマンスに影響を与える可能性があります。Ekran のバージョンアップに関する推奨事項は、「[システムの更新\(チェックリストとベストプラクティス\)](#)」ページ(英文)に記載されています。

16.2.4 Windows クライアントセッション再開の改善

セッションの再開(深夜)に関してさまざまな改善が行われました。

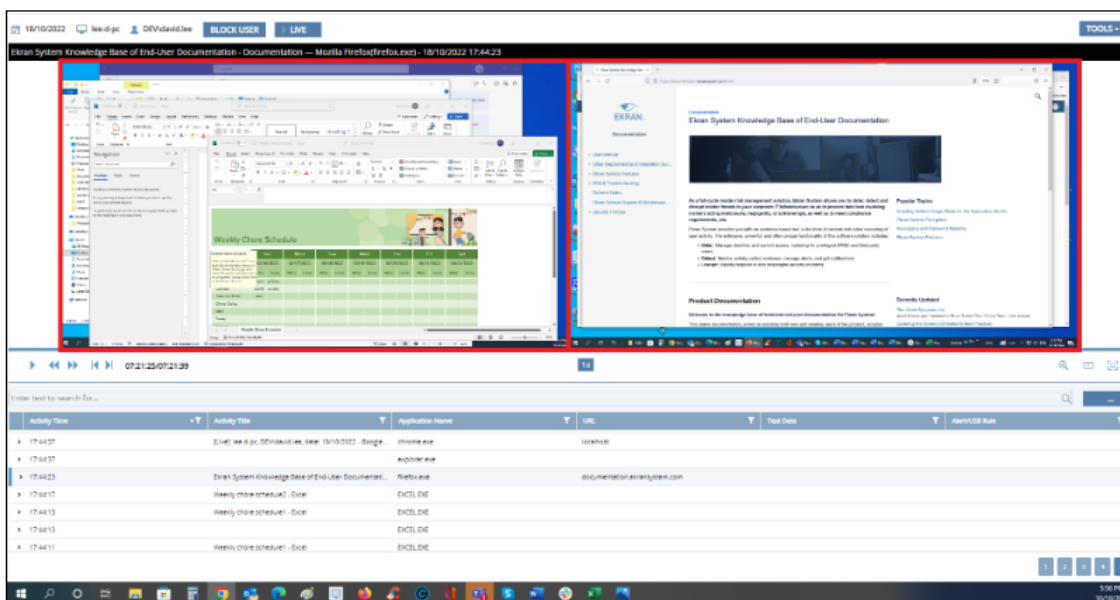
16.2.5 ユーザー認証でカスタム資格情報プロバイダーのサポート

カスタム資格情報プロバイダーが、ユーザー認証(pGina やスマートカードログインなど)でサポートされるようになりました。

16.3 修正された問題

16.3.1 複数モニターでのスクリーンキャプチャ記録

特定の場合(セッション中にモニターが接続/切断された場合)に、複数のモニターでスクリーンキャプチャを記録する際の問題が修正されました。



16.3.2 フォルダーパスの保存に関するクライアントセッションの再生

Ekran のスクリーンキャプチャを保存しているフォルダーを開いている操作の記録に関する問題が修正されました。

16.3.3 スケジュールされたレポートルールの追加

クライアントグループおよびユーザーグループとスケジュールされたレポートルールの紐づけに関する問題が修正されました。

16.3.4 PostgreSQL データベース手動作成時のアプリケーションサーバーの起動

PostgreSQL データベースを手動で作成する特定のケースで、アプリケーションサーバーが起動しない問題を修正しました。

17 Ekran System® データコネクタ v. 1.2 (Build: 1.0.107)

17.1 改善点

アラートデータを取得するための新しいエンドポイントが要求リストに追加されました(Power BI で使用するためなど)。

```
Example Response

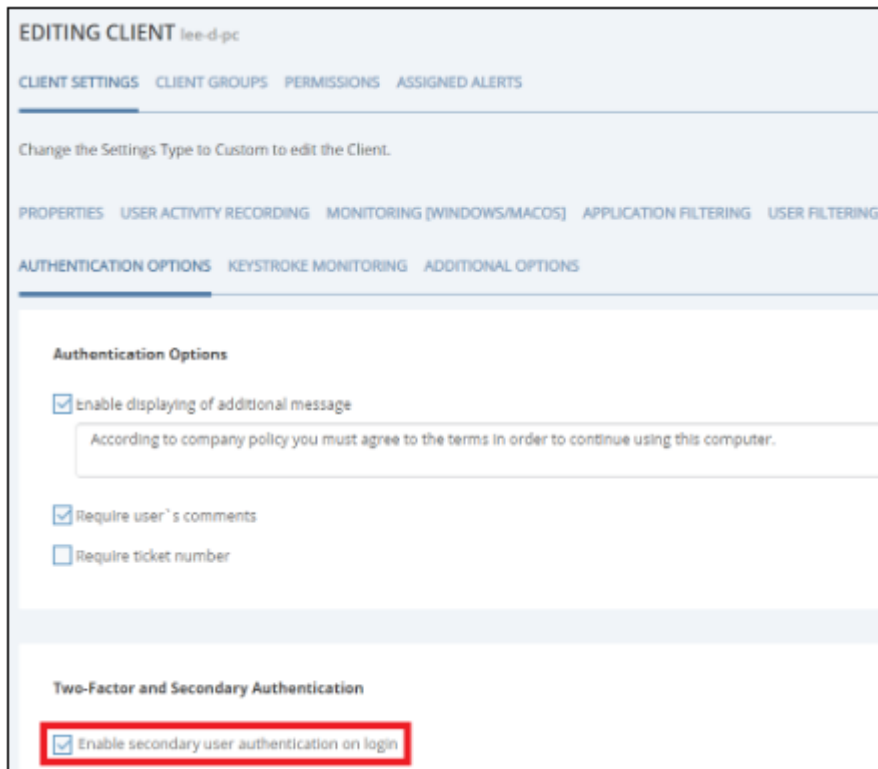
{
  "afterActivityId": 20223,
  "alerts": [
    {
      "alertId": 88,
      "activityId": 29,
      "date": "2022-09-05T12:33:32.548",
      "alertName": "application alert",
      "alertDescription": "check application equal cmd",
      "userName": "WINDEV2106EVAL\\User",
      "clientName": "WinDev2106Eval",
      "what": "Command Prompt - cmd.exe - cmd",
      "playerLink": "https://localhost/EkranSystem/Player?Id=5&startSlideId=29&play=false&mode=0"
    },
    {
      "alertId": 91,
      "activityId": 20223,
      "date": "2022-09-19T16:11:24.356",
      "alertName": "username alert",
      "alertDescription": "check username equal WINDEV2106EVAL\\User",
      "userName": "WINDEV2106EVAL\\User",
      "clientName": "WinDev2106Eval",
      "what": "explorer.exe",
      "playerLink": "https://localhost/EkranSystem/Player?Id=1013&startSlideId=20223&play=false&mode=0"
    }
  ]
}
```

18 v.6.62.2 (Build: 6.62.872)

18.1 新機能

18.1.1 クライアントオフライン時の二次認証ユーザーの認証

クライアントコンピューターがオフラインの場合でも機能するようになりました(オフラインになる前のオンライン時に二次認証を使用してクライアントコンピューターにログインしたことのあるユーザーの場合)。



18.1.2 Linux クライアントでのコマンドとパラメータの重複排除

コマンドとパラメータの重複排除が実装され、生成される監視データの量を削減できるようになりました。指定した時間内に同一のコマンドとパラメータのペアが現れたときは記録しないように、サーバー設定ファイル(EkranServer.Settings.config)の LinuxDeduplicationPeriod キーで値 (ミリ秒)を指定できます。デフォルトは「1500」で、「3000」が最大値、「0」は機能無効です。

18.2 改善点

18.2.1 アラート追加情報の表示

アラートに関する追加情報(アラート名、リスクレベル、内容、および時期)がセッションビューアの詳細領域に表示されるようになりました。

Activity Time	Activity Title	Application Name	URL	Text Data	Alert/USB Rule
16:07:06	Idle	Idle			[Default] Session start
16:07:10		explorer.exe			
16:07:11	VH02yQ AAAA...	Teams.exe			mac
16:07:29	IGUJ o A AAAA...	slack.exe			
16:07:30	IGUJ g AAAAAA...	slack.exe			
16:07:40	mHj3tHM AAA...	firefox.exe	ifs.co33...		
16:07:41		firefox.exe			
16:07:43	AAAAABM AAA...	firefox.exe	ifs.co33...		
16:07:43	AAAAABM AAA...	firefox.exe	ifs.co33...	[Keystrokes]	
16:07:45	IGUJ g AAAAAA...	slack.exe			
16:07:53	AAAAABM AAA...	firefox.exe	ifs.co33...		
16:07:54	AABuAA	SearchApp.exe			
16:07:54	AABuAA	SearchApp.exe			[Keystrokes]
16:07:55		explorer.exe			[Keystrokes]...
16:07:56		explorer.exe			
16:07:56	MjdyMg	KeefWeb.exe			
16:02:00	YKH4cg	KeefWeb.exe			devtestaler...
16:02:00	YKH4cg	KeefWeb.exe			

18.2.2 [ユーザーアクセス]タブの改善

ユーザー間アクセスのロジック([ユーザーアクセス]タブ)が改善されました。これは、管理ツールユーザーがセッションを表示できるエンドポイントユーザーを制限するために使用されます。

この機能に関連して、LDAP ターゲット設定タブに「Active Directory ユーザーグループの同期」ボタンが追加されました。このボタンを使用すると LDAP ターゲット ドメイン内のユーザーグループを手動で更新できます。

LDAP Path	Domain Name	Domain NetBIOS Name	User	Type	Delete All
LDAP://192.168.60.200/DC=ekran-2,DC=app	ekran-2.app	EKRAN-2-APP	sa	Manual	Edit Delete
LDAP://10.100.1.101/DC=dev,DC=local	dev.local	DEV	ekran-user	Manual	Edit Delete
LDAP://192.168.104.70/DC=ekran-3,DC=app	ekran-3.app	EKRAN-3-APP	Administrator	Manual	Edit Delete

18.2.3 データベース構造の最適化

データベースの構造が最適化されました。Ekran をバージョンアップした後、アプリケーションサーバーが起動するとすぐにデータ移行プロセスが開始されることに注意してください。移行はバックグラウンドで行われるため、完了までかなりの時間がかかり、進行中のシステムのパフォーマンスに影響を与える可能性があります。Ekran の更新に関する推奨事項は、「[システムの更新\(チェックリストとベストプラクティス\)](#)」ページ(英文)に記載されています。

18.3 修正された問題

18.3.1 シングルサインオン(SSO)設定時のカスタム証明書の使用

シングルサインオン(SSO)の設定時にカスタム証明書の使用に問題がありましたが、修正されました。

18.3.2 複数の管理者メールアドレスの指定

メール送信設定で複数の管理者メールアドレス(セミコロンで区切る)を指定できなかった問題が修正されました。

18.3.3 24 時間超の記録時間と表示されるセッションのプレーヤーでの再生

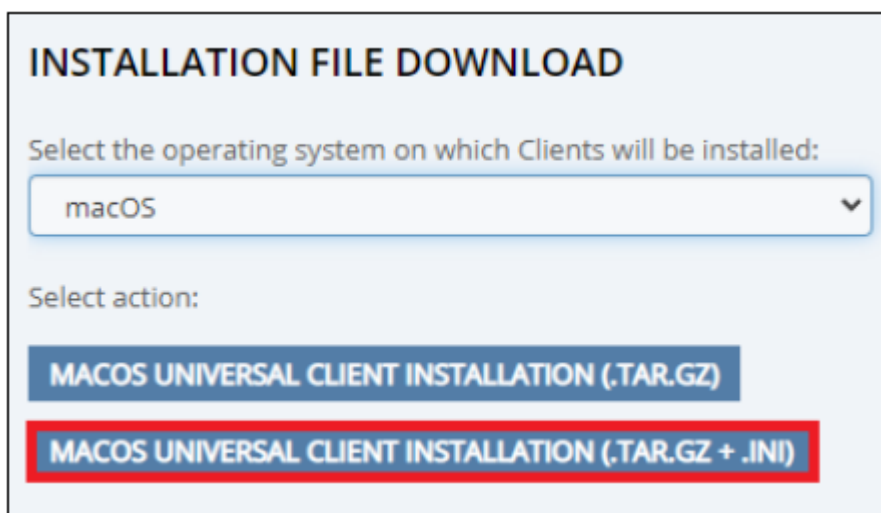
一部のセッションの記録時間が 24 時間を大幅に超える値で表示され、セッションプレイヤーで再生できない問題が修正されました。

19 v.6.62.1 (Build: 6.62.800)

19.1 新機能

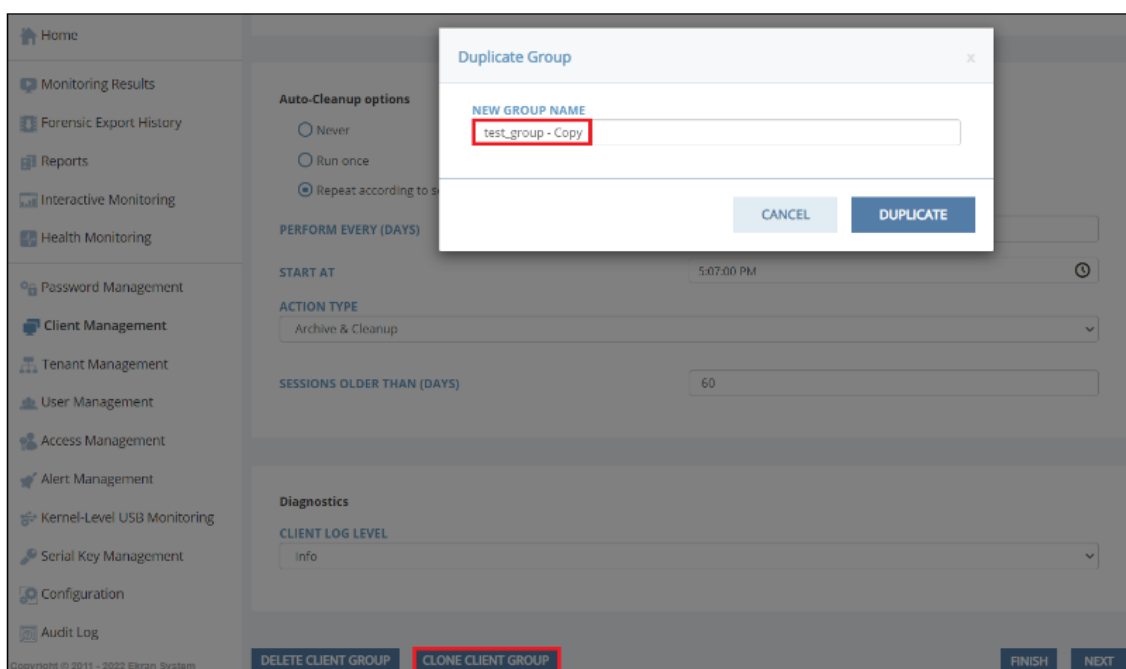
19.1.1 macOS クライアントインストールの INI ファイルでの設定定義

設定(クライアントがインストールされるクライアントグループなど)を定義する INI ファイルを使用して macOS クライアントをインストールできるようになりました。INI ファイルはリモートの大規模デプロイでも使用できます。



19.1.2 クライアントグループのクローン作成

クライアントグループのクローンを作成できるようになり、既存のグループと同じ設定(ただし名前は異なる)で新しいクライアントグループを作成できるようになりました。

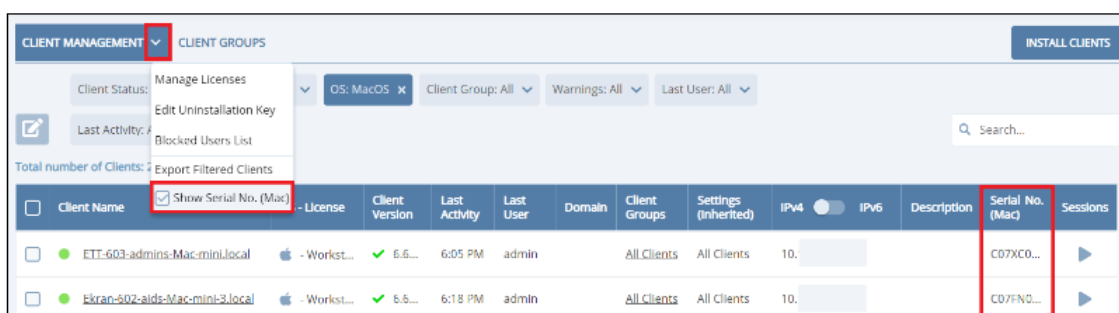


19.1.3 クライアント設定で複数アプリケーションサーバーの定義

新しいロジックが実装され、macOS クライアントの設定でも複数のアプリケーションサーバーの IP アドレス/ホスト名を定義できるようになりました(応答がない場合にクライアントがアプリケーションサーバーを自動的に切り替えるため)。

19.1.4 macOS クライアントの「シリアル番号」列

クライアント管理ページのクライアント一覧に macOS クライアントコンピューターのシリアル番号を表示する列が追加されました。



The screenshot shows the 'CLIENT MANAGEMENT' interface. A dropdown menu is open under 'CLIENT MANAGEMENT', with 'Show Serial No. (Mac)' selected and highlighted by a red box. Below the menu is a table of clients. The table has columns: Client Name, License, Client Version, Last Activity, Last User, Domain, Client Groups, Settings (Inherited), IPv4, IPv6, Description, Serial No. (Mac), and Sessions. The 'Serial No. (Mac)' column is highlighted by a red box. Two clients are listed:

Client Name	License	Client Version	Last Activity	Last User	Domain	Client Groups	Settings (Inherited)	IPv4	IPv6	Description	Serial No. (Mac)	Sessions
ETT-603-admins-Mac-mini.local	Workst...	6.6...	6:05 PM	admin		All Clients	All Clients	10.			C07XC0...	
Ekran-502-aids-Mac-mini-3.local	Workst...	6.6...	6:18 PM	admin		All Clients	All Clients	10.			C07FND...	

19.2 改善点

19.2.1 macOS クライアントの自動更新




macOS クライアントのバージョンアップ方法を手動または自動から選択できるようになりました(つまり、Windows および Linux クライアントの場合と同じです)。



The screenshot shows the 'Client Mode' settings. The 'Update Client automatically' checkbox is checked and highlighted by a red box. Below it, there is a checkbox for 'Notify if the Client is offline for more than' with a value of '4' and a unit of 'days'. Below that is a section for 'SEND EMAIL NOTIFICATION TO' with an input field containing 'email'.

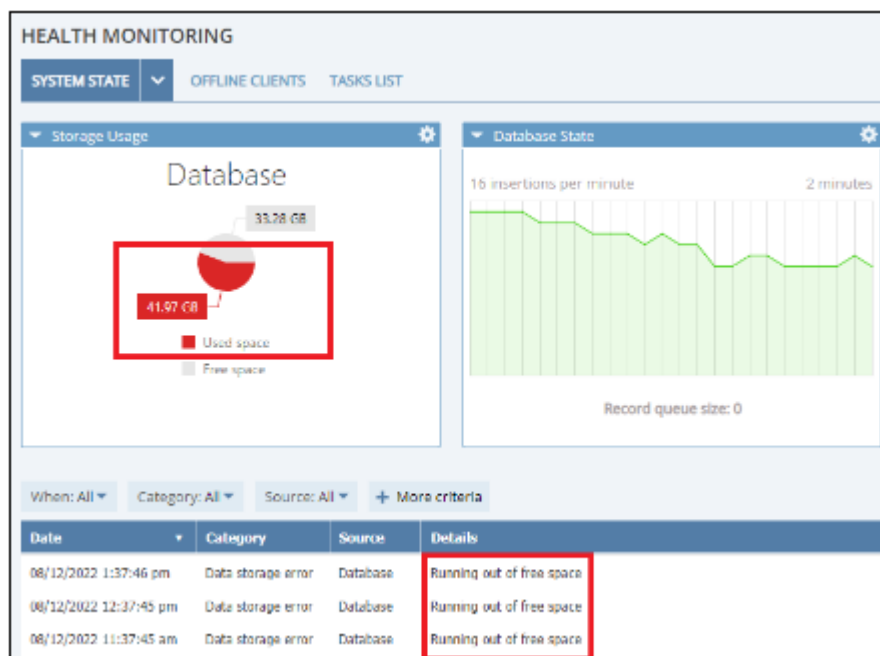
19.2.2 クラスタ内の個々のノードのログのダウンロード

クラスタ内の個々のノード(Ekran サーバー)のログをダウンロードできるようになりました。

CONFIGURATION						
EMAIL SENDING SETTINGS SYSTEM SETTINGS CUSTOMIZATION SIEM INTEGRATION TICKETING SYSTEM INTEGRATION LDAP TARGETS						
DATE & TIME FORMAT EXPORT STORAGE SETTINGS MASTER PANEL ACCESS DATABASE MANAGEMENT EMBEDDING SETTINGS APPLICATIONS						
SSO INTEGRATION CLUSTER SETTINGS						
	Name	Addresses	Version	Cli...	Status	
	ekranserver2-01.ekran.local	::1;192.168.60.190	6.62.800	64	Enabled/Online	Disable
	02.ekran.local	::1;192.168.60.191	6.62.800	54	Enabled/Offline	Disable
	pma1604-2019-srv.dev.local	fe80::8d1d:4bd3:c5ab:9995%6;192.168.106.48	6.60.62	0	Enabled/Offline	Disable

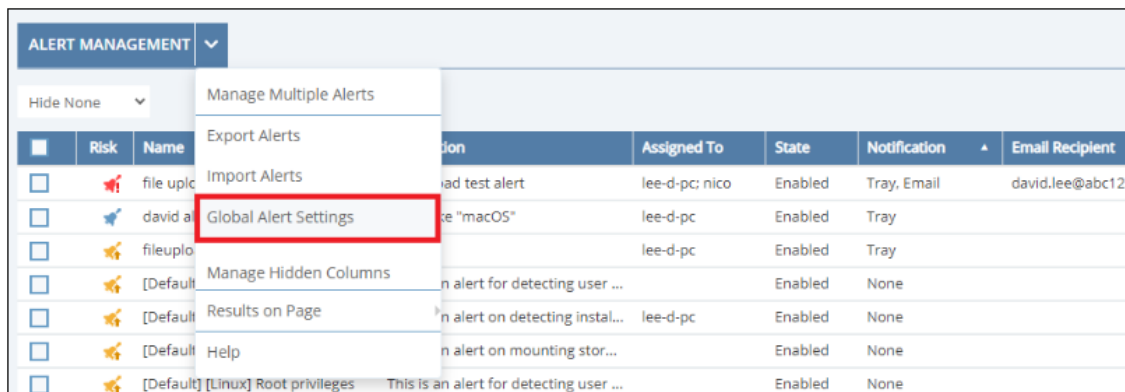
19.2.3 空き領域不足に関する警告の管理

ユーザーは、EkranServer.settings.config ファイルの新しい設定 (DatabaseStorageSizePerClientWarning) を使用して、空き領域の不足に関する警告の閾値を変更できるようになりました。



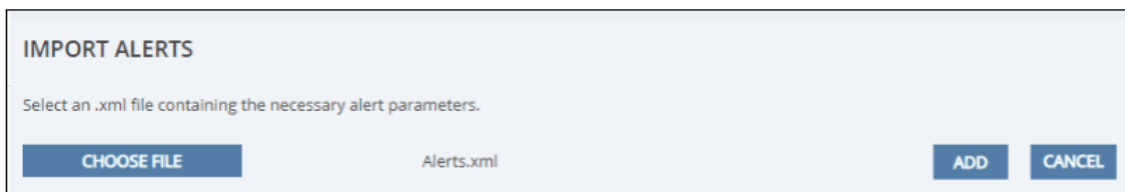
19.2.4 アラートの共通設定のテナントごとの定義

アラートの共通設定を、テナントごとに異なるように定義できるようになりました。



19.2.5 アラートインポート機能

アラートをインポートする機能がさらに使いやすくなりました。



19.3 修正された問題

19.3.1 タスクのキャンセル不可

特定のケースで、タスクをキャンセルできない問題が修正されました。



19.3.2 クライアントセッションのエクスポートタスクの停止

特定のケースで、クライアントセッションの持ち出し用エクスポートタスクが停止してさらにキャンセルもできなくなる問題が修正されました。

19.3.3 他のコンピューターからアーカイブセッションの表示不可

適切な権限を持つユーザーが、他のコンピューターからアーカイブされたセッションを表示できなかった問題が修正されました。

19.3.4 Citrix 環境へのクライアントをインストールする時の問題

Citrix 環境にクライアントをインストールするとき発生していた問題が修正されました。

19.3.5 AD グローバルカタログ使用時の認証

AD グローバルカタログを使用するときの認証の問題が修正されました。

20 v.6.61.6 (Build: 6.61.402)

20.1 改善点

20.1.1 レポートに「リモートパブリック IPv4」列の追加

リモート IPv4 値を持つレポートタイプで、リモートパブリック IPv4 値を表示する列が追加されました。

Client name		Server201							
Client description									
Total time		5d 10h 16m 57s							
User name	Total time	Active time	Session start	Last activity	Remote IP	Remote Public IP	Session URL	Comment	
SERVER201 Admin	1d 11h 8m 17s	4h 4m 35s	08/01/2022 12:00:46 AM	08/02/2022 11:09:03 AM	None	None	Open Session	None	
SERVER201 Admin	41s	-	08/03/2022 10:52:46 AM	08/03/2022 10:53:27 AM	10.	10.	Open Session	None	
SERVER201 Admin	8m 44s	-	08/03/2022 10:53:49 AM	08/03/2022 11:02:34 AM	10.	10.	Open Session	None	

20.2 修正された問題

20.2.1 ユーザー生産性/アプリケーション要約レポートの統計表示

特定のケースにおいて、ユーザー生産性レポートおよびアプリケーション要約レポートで一部の統計が正しく表示されない問題が修正されました。

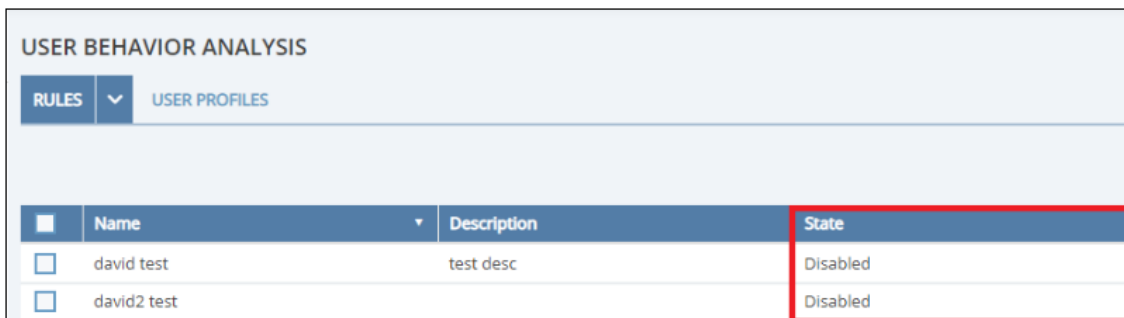
21 v.6.61.5 (Build: 6.61.342)

21.1 改善点

21.1.1 ユーザー行動分析(UEBA)パフォーマンスの最適化

UEBA が構成されていない環境向けにパフォーマンスが最適化されました(UEBA ルールが有

効な場合にのみリスクスコアが計算されるようになりました。



The screenshot shows a web interface titled "USER BEHAVIOR ANALYSIS". At the top, there are two tabs: "RULES" and "USER PROFILES". Below the tabs is a table with the following data:

<input type="checkbox"/>	Name	Description	State
<input type="checkbox"/>	david test	test desc	Disabled
<input type="checkbox"/>	david2 test		Disabled

21.1.2 オフラインプールマネージャーによる CPU 使用率の最適化

Ekran System オフラインプールマネージャー (Linux クライアント) による CPU 使用率が最適化されています。

21.2 修正された問題

21.2.1 一部のユーザーでのレポート生成不可

特定のケースで、一部のユーザーがレポートを生成できないなどの問題が修正されました。

21.2.2 スクリーンキャプチャに部分的にレンダリングされたウィンドウのみ表示

特定のケースで、すべての情報が記録されなかった (例: スクリーンキャプチャに一部分だけが表示済みのウィンドウが記録されているなど) 問題が修正されました。

(最終ページ)

日本語マニュアル発行日 2023 年 11 月 10 日

本マニュアル原文は『Ekran System Release Notes』です

ジュピターテクノロジー株式会社